

令和4年度事業計画

及び

令和4年度収入支出予算

社会福祉法人熊本県社会福祉事業団

社会福祉法人熊本県社会福祉事業団

令和4年度事業計画

- 1 本部事務局
- 2 熊本県身体障害者福祉センター
- 3 熊本県ひばり園
- 4 熊本県くすのき園
- 5 熊本県りんどう荘
- 6 熊本県身体障害者能力開発センター
- 7 熊本県社会福祉事業団相談支援事業所

1 本部事務局

1 概要

当事業団は、昭和50年7月に県立福祉施設の管理運営を目的として設立され、平成22年4月1日に民営化されました。今年度は、民営化の際に熊本県と締結した協定の「民営化後15年間は施設を運営する」という期間も残り3年となりました。

民営化後、各施設とも国の制度改正等に対応しながら経営の安定化に努めてきたところですが、県との協定期間後の将来展望を明らかにするために、令和3年6月に中期経営計画（R3～R7年度）を策定し、今後の経営方針及び取組（実施計画）を示しました。

また、平成29年度に策定し所轄庁（熊本市）に承認された社会福祉充実計画（H29～R3年度）について、令和3年度に令和8年度までの新しい計画として見直しを行いました。これらの計画に掲げた取組（事業）を着実に実行していきます。

2 主な事業内容

中期経営計画の実施計画の進捗を管理しながら法人・施設経営の安定化と発展に努めていきます。

- (1) 利用者の視点【利用者に寄り添い自分らしい生き方ができるよう応援します】
 - ・ 利用者の人権・権利擁護の取組として、障がい者の人権・権利擁護に関する全体研修会を引き続き実施し、職員の意識向上を図ります。
- (2) サービスの視点【サービスの検証と向上に努め期待されるサービスを提供します】
 - ・ 利用者の満足度調査や資格取得の支援による職員のスキルアップ等によりサービスの質の向上に努めます。
 - ・ 新型コロナウイルス等感染症の予防に努めるとともに、感染が発生した場合でも可能な限りサービスを継続できる体制を構築していきます。
 - ・ 介護支援機器を導入し利用者と職員の負担軽減を図ります。
- (3) 地域・社会の視点【必要とされる福祉サービス等の提供を通して地域社会に貢献します】
 - ・ 令和4年1月から身体障害者能力開発センターにおいて新たに取組を始めた共生型サービスについて、地域の利用者の発掘に努めていきます。
- (4) 法人・施設の視点【将来にわたって健全で安定した経営基盤の強化に努めます】
 - ・ 事業の維持・展開に伴う人員を計画的に確保するとともに、将来の法人・施設経営の中核となる人材の確保・育成に努めます。
 - ・ 利用者の生活環境の向上や職員の働きやすい職場環境づくりのために、第3期施設・設備整備計画や社会福祉充実計画に基づく施設・設備の整備を進めます。
- (5) 人材の視点【高い専門性と豊かな人間性を備えた人材の育成・定着に努めます】
 - ・ 令和2年3月に策定した基本方針に基づき人材の確保、育成及び定着を図るとともに、キャリアパスを確立し現在運用している人事評価と合わせた人事システムを構築し職員に公表することで、モチベーションの維持・向上を図ります。
 - ・ 福祉・介護職員処遇改善加算について、これまでよりも上位の区分を適用するとともに、加算の対象とならない職種（業務）の職員については新たに「業務手当」設けることで、加算対象職員との待遇差の縮小を図ります。

- ・ 新たな社会福祉充実計画期間中、資格取得を促進するために資格取得に対する助成制度を拡充します。
- ・ 働きやすい職場環境を整備するために、職員の健康管理・相談体制の確立に向けて嘱託産業医の設置や、病気や傷害等の療養のために休業した職員が可能な限り引き続き就業できるよう支援のあり方等について引き続き検討していきます。
- ・ 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画の策定が義務化されたことに伴い、令和3年に策定した次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画と一体となった分かりやすい計画として策定します。

3 事業課の主な事業内容

熊本県身体障害者福祉センター及び熊本県障害者スポーツ・文化協会と密接な連携・協力のもと事業を実施します（詳細は身体障害者福祉センター（事業課）の欄に記載）。

2 熊本県身体障害者福祉センター

1 概要

熊本県身体障害者福祉センターは、昭和50年に熊本県からの委託により管理運営を受託し、障がい者の自立と社会参加を目的に各種相談をはじめ、健康増進や教養向上のためのスポーツ・文化教室等の開催やレクリエーション、スポーツ活動等の支援を行うとともに障がい者への理解を深めるための啓発事業等に取組んできたところです。

平成30年4月から5年間（4期目）の指定を受け、今年度が最終年度なることから次期指定管理の準備を行いながら、法令・条例等に定める趣旨、目的に沿って管理運営を行い、相互に人格と個性を尊重し、ともに支え合う社会と豊かな地域福祉の実現のため、利用者一人ひとりを大切にし、利用者ニーズに応じたきめ細かなサービスの提供と誰もがいつでも安心して利用できる施設づくりに努めていきます。

また、新型コロナウイルスの感染防止対策を行いながら事業に務めていきます。

2 主な事業の内容

(1) 福祉の増進を図るための取組

① 各種相談事業

障がい者の自立更生のために必要な健康・スポーツ、福祉機器、社会活動、就業等に関する相談に対して、県、市町村、福祉団体等と連携したきめ細かな相談を実施します。

また、多様化する相談内容等に対するきめ細かな相談支援を行うために、専門的な研修会への参加など積極的な人材の育成を図っていきます。

② 障がい者スポーツ・レクリエーションの推進

障がいの程度に応じた水泳やビームライフル教室・スポーツ教室（ニュースポーツ教室・パラスポーツ教室）の開催やパソコン・陶芸・園芸・茶道教室などの文化教室の開催を通して障がい者の健康増進や心身のリフレッシュを図るとともに、教養の向上と生活の質的向上を図ることにより、より豊かな地域生活を実現するための教室を開催します。

③ 宿泊施設の運営

熊本市近郊で開催されるレクリエーション、研修、スポーツ大会への参加時における宿泊施設として、また、通院、休養等のための宿泊施設として低廉な料金で宿泊室を提供し、障がい者の活動を支援します。

④ リフトバスの運行管理

専用リフトバス「ゆう2号」を活用して、レクリエーションやスポーツ大会、研修会等への参加、バスツアー事業の実施により障がい者の地域活動を支援します。

⑤ 備品等の貸出

当センターが保有する設備・備品等を貸し出すことにより地域で活動する障がい者や関係団体等の社会参加の促進や活動を支援します。

⑥ 疑似体験事業

障がい者や高齢者への理解と認識を深めるため、おもり等の装具を装着してその不便さや不自由さを体験するとともにサポート方法を学ぶ障がい等の疑似体験事業を行います。

⑦ ボランティア基礎講座

手話等の講座を開催して、障がい者への理解と認識を深めるとともに、福祉センターが実施する事業や障がい者団体等が開催するスポーツ大会等への参加機会の拡大を図ります。

(2) 地域社会に貢献する取組（地域における公益的な取組）

利用者間の相互交流を深めるとともに、近隣施設や小・中学校などの地域との連携を図り利用者の社会参加を促進するために「福祉センター利用者交流会」等を開催します。

(3) 利用者サービス向上のための取組

① スポーツ活動、健康づくり向上のための取組

これまでに開催したニュースポーツ教室の中で、特に利用者ニーズの高い種目を関係団体と連携して実施していきます。（ビームライフル教室等）

② 文化活動推進のための取組

茶道や絵画、料理教室などのサークルと連携し「文化教室」を開催し、利用者や各サークルの等の活動成果の発表の場、各サークル、団体等の交流の場として多目的に活用を図ります。

③ 利用者ニーズの把握

利用者ニーズを的確に把握するために、利用者アンケート調査を行い、利用者のニーズに沿った質の高いサービス提供を行います。

(4) 熊本県障害者スポーツ・文化協会との連携・協力

平成14年度から受託している熊本県障害者スポーツ・文化協会事務局業務の円滑な運営を支援するため、協会主催の各種事業に人的体制を含め、協力するとともに、障がい者のスポーツ・文化教室などの事業についても連携を図りながら取り組んでいくこととします。

(事業課)

(1) 熊本県障害者スポーツ・文化協会との連携・協力

障がい者スポーツ等の振興や各種サークル活動の効率的な普及を図るために、県からの依頼により、引き続き熊本県障害者スポーツ・文化協会事務局の運営を受託します。協会主催の各種事業に協力するとともに、障がい者スポーツ・文化教室などの事業についても熊本県身体障がい者福祉センターとの連携を図りながら取り組んでいくこととします。

(2) 熊本県障がい者スポーツ・文化関係事業の受託

事務局に事業課を設置して熊本県が主催する障がい者スポーツ・文化関係の2事業を受託し、熊本県身体障がい者福祉センター並びに熊本県障害者スポーツ・文化協会との連携により実施します。

【受託する事業】

① 「第21回くまもと障がい者スポーツ大会」開催事業

令和4年5月22日(日) 陸上競技、ボウリング競技、卓球競技

会場：熊本県民総合運動公園、パスカワールド宇土、熊本県身体障害者福祉センター体育館

令和4年4月24日(日) 水泳、フライングディスク、ボッチャ

会場：(水泳、フライングディスク) アクアドームくまもと、

会場：(ボッチャ) 熊本県身体障害者福祉センター体育館

② 「第22回全国障害者スポーツ大会」熊本県・熊本市選手団派遣事業

開催地：栃木県

開催期間：令和4年10月29日(土)～31日(月)

令和4年度 年間事業計画予定表

月	事業・行事名	主な内容等
4月	趣味のパソコン教室(前期)(情報室)	第1・3日曜日 午前
	陶芸教室(ロビー)	第2土曜日 午前
	水中運動教室(第1期)	第3・4火曜日 午後
	水泳教室(第1期)	第3・4木曜日 午後
	(会場:YMCAながみねセンター)	
	俳句(訓練室)	第4月曜日 午前
5月	第21回くまもと障がい者スポーツ大会	第4日曜日
	陶芸教室(ロビー)	第2土曜日 午前
	料理教室(調理室・訓練室)	第2月曜日 午前
	水中運動教室(第1期)	第2・3・4火曜日 午後
	水泳教室(第1期)	第2・3・4木曜日 午後
	(会場:YMCAながみねセンター)	
	趣味のパソコン教室(前期)(情報室)	第3・5日曜日 午前
	茶道教室(訓練室)	第4金曜日 午前
自主事業:バスツアー(日帰り)		
6月	第21回くまもと障がい者スポーツ大会	第4日曜日
	料理教室(調理室・訓練室)	第1月曜日 午前
	趣味のパソコン教室(前期)(情報室)	第1・3日曜日 午前
	水中運動教室(第1期)	第1・2・3・4火曜日 午後
	水泳教室(第1期)	第1・2・3・4・5木曜日 午後
	(会場:YMCAながみねセンター)	
	陶芸教室(ロビー)	第2土曜日 午前
	園芸教室(中庭)	第3金曜日 午後
パラスポーツ教室(体育館)	第3・4土曜日 午前	
絵画教室(訓練室)	第4日曜日 午後	
7月	水中運動教室(第1期)	第1・2火曜日 午後
	水泳教室(第1期)	第1・2木曜日 午後
	(会場:YMCAながみねセンター)	
	い草小物作り(ロビー)	第1土曜日 午前
	趣味のパソコン教室(前期)(情報室)	第1日曜日 午前
	はじめてのパソコン教室(情報室)	第2・3・4日曜日 午前
	料理教室(調理室・訓練室)	第2月曜日 午前
	ニュースポーツ教室(モルック)(プレイルーム)	第4木曜日 午前
園芸教室(中庭)	第4金曜日 午後	
自主事業:バスツアー(日帰り)		
8月	ニュースポーツ教室(モルック)(プレイルーム)	第1木曜日 午前
	趣味のパソコン教室(前期)(情報室)	第1日曜日 午前
	茶道教室(訓練室)	第4金曜日 午前
	はじめてのパソコン教室(情報室)	第4日曜日 午前
9月	水中運動教室(第2期)	第1・2・4火曜日 午後
	水泳教室(第1期)	第1・2・3・5木曜日 午後
	(会場:YMCAながみねセンター)	
	はじめてのパソコン教室(情報室)	第1・2日曜日 午前
	陶芸教室(ロビー)	第2土曜日 午前
絵画教室(訓練室)	第4日曜日 午後	
自主事業:バスツアー(日帰り)		

月	事業・行事名	主な内容等
10月	ビームライフル教室(訓練室)	第1日曜日 午後
	趣味のパソコン教室(後期)(情報室)	第1・3日曜日 午前
	水中運動教室(第2期)	第1・2・3火曜日 午後
	中級水泳教室(第2期) (会場:YMCAながみねセンター)	第1・2・3木曜日 午後
	陶芸教室(ロビー)	第2土曜日 午前
	第22回全国障害者スポーツ大会(栃木県)	29日～31日
11月	福祉センター交流会	3日
	水中運動教室(第2期)	第2・3・4・5火曜日 午後
	水泳教室(第2期) (会場:YMCAながみねセンター)	第2・3木曜日 午後
	陶芸教室(ロビー)	第2土曜日 午前
	趣味のパソコン教室(後期)(情報室)	第2・3・4日曜日 午前
	茶道教室(訓練室)	第4金曜日 午前
	自主事業:バスツアー(日帰り)	
12月	水中運動教室(第2期)	第1・2火曜日 午後
	水泳教室(第2期) (会場:YMCAながみねセンター)	第1・2・3木曜日 午後
	初めての編み物(ロビー)	第1土曜日 午前
	趣味のパソコン教室(後期)(情報室)	第1日曜日 午前
	ビームライフル教室(訓練室)	第1日曜日 午後
	料理教室(調理室・訓練室)	第2月曜日 午前
	俳句(訓練室)	第3月曜日 午前
	園芸教室(中庭)	第3金曜日 午後
総合防災訓練		
1月	仕事始め式	
	水泳教室(第3期) (会場:YMCAながみねセンター)	第2・3・4木曜日 午後
	趣味のパソコン教室(後期)(情報室)	第3・5日曜日 午後
	ボランティア基礎講座(手話・訓練室)	第3・4土曜日 午前
	料理教室(調理室・訓練室)	第5月曜日 午前
2月	ビームライフル教室(訓練室)	第1日曜日 午後
	水泳教室(第3期) (会場:YMCAながみねセンター)	第1・2・3木曜日 午後
	パラスポーツ教室(体育館)	第3・4土曜日 午前
	趣味のパソコン教室(後期)(情報室)	第3日曜日 午前
	料理教室(調理室・訓練室)	第4月曜日 午前
	茶道教室(訓練室)	第4金曜日 午前
3月	水泳教室(第3期) (会場:YMCAながみねセンター)	第1・2・3木曜日 午後
	趣味のパソコン教室(後期)(情報室)	第1・3日曜日 午前
	園芸教室(中庭)	第3金曜日 午後
	総合防災訓練	
	自主事業:バスツアー(日帰り)	

※疑似体験等申し込み 随時対応

3 熊本県ひばり園

概要

熊本県ひばり園は平成24年度から『多機能型障害児通所支援事業所』として、「児童発達支援」「保育所等訪問支援」の2事業による、きこえやことば・コミュニケーションに支援が必要な就学前の子どもさんへの療育を行っています。

近年、児童発達支援事業所数は増加傾向にあり、その中でも、保護者同伴の通園である当園の療育形態は就労されている保護者にとって負担があると思われそうですが、就学前の子どもさんの発達を支援していく上で「保護者に療育を参観していただき子どもさんの支援をともに考えていただく」形態が必要と考えています。そのためにも、保護者が利用しやすい体制を整え、保護者との共通理解のもと、子どもさんのニーズに沿った支援ができるよう職員の資質の向上にも努めます。また、新型コロナウイルス感染予防対策に努め、安心して療育が持続できるよう職員一同工夫していきます。

令和2年度から受託している熊本市の『児童発達支援センター等機能強化事業』を継続し、東区内の指定障害児通所支援事業所の巡回訪問、研修会の開催、支援方法の相談や助言、福祉サービスにつながる前の子どもさん・保護者への支援、関係機関との連携に努めます。

また、『新生児聴覚検査の推進に向けた検討会』へ参加し、熊本県内の難聴児の早期支援について切れ目ない支援ができるよう、医療、保健、教育の各関係機関と連携していきます。

1 主な事業内容

【児童発達支援事業】(定員28名)

『児童発達支援ガイドライン』を踏まえて、下記の支援を行います。

(1) 聴能・言語・コミュニケーション、全体発達に対する支援

障がいや発達の状態、家庭環境等を把握し、保護者との共通理解を持ち、個別支援計画に基づき、個別療育、集団療育による支援を行います。

- ① 難聴児の支援については、聴力の評価、補聴器の選択、調整、人工内耳の装用指導や子どもさんに合った視覚的手段(手話・指文字・文字)を使ってことばの力を育てます。
- ② 子どもさんの特性に応じたコミュニケーション、全体発達の促進、学習する力を育てます。
- ③ 医療をはじめ専門機関とも連携をしながら、全体発達を促す支援を行います。

(2) 保護者への支援

保護者に寄り添い気持ちを安定させることで、子どもさんの障がいを理解し、豊かなコミュニケーションを築いていくための支援を行います。

保護者の希望を尊重し、共通理解・目標のもと個別支援計画を策定し、保護者と協同で療育を行います。

また、障がい児の子育ての困難さから不安になりやすい保護者の心理状態への配慮、家庭訪問支援等の療育体制の工夫や、相談支援事業所との連携等、様々な家庭の状況に対応した支援を行います。

① 保護者学習会・懇談会の開催

難聴児・言語障害児を育てるために必要な知識や家庭での子育ての方法等、コロナ禍でも可能な方法で学習会や懇談会を開催します。

また、保護者同士の連携、先輩の話聞く機会、難聴児に対しては当事者を講師にお招きし子どもさんや保護者と手話を通し触れ合う機会を設定することで前向きな子育てができるよう支援します。

② 基礎講座の開催

難聴と診断されて間もない保護者を対象に、熊本大学病院耳鼻科医による『きこえのしく

みや聴覚障害の基礎的な知識』をテーマに講座を開催します。(契約後、随時)

(3) 虐待・身体拘束防止

令和4年度より義務化される「虐待防止委員会」を中心に、職員研修、『虐待・身体拘束防止、セルフチェックリスト』を用いて定期的にチェックを行い、自分では気づきにくい行動の評価や職員のストレスケアなど職場環境の改善を含めた検証を行い、虐待防止に努めます。

(4) 卒園後の難聴児の支援

卒園児を対象に夏休みの聴力検査会や行事などを開催し、卒園後も子どもさんや保護者が集まる場を提供します。

(5) 関係機関との連携

「熊本市療育支援ネットワーク会議」「東区発達支援ネットワーク会議」「熊本市障がい者自立支援協議会、子ども部会」「熊本県新生児聴覚検査推進検討会」等に参加し、各関係機関と連携を取りながら、子どもさんや保護者への支援の充実に努めます。

(6) 実習生、ボランティアの育成、活用

療育時に同伴した兄弟姉妹の保育や保護者学習会時の園児の保育にボランティアを活用します。また、主に言語聴覚士の養成機関の学生を実習生として受け入れます。

(7) 職員の資質の向上

療育や保護者支援、福祉施設職員としてのキャリアアップに必要な最新の知識や技術習得のため県内外の研修に参加し、園内で研修内容の報告を行い、全職員の資質の向上に努めます。

外部講師を招き、定期的に(月に1回程度)『発達障害児の特性を理解した支援』や『保護者支援』等をテーマに研修会を開催します。

【保育所等訪問支援事業】

『保育所等訪問支援の効果的な実施を図るための手引書』を基に保護者からの依頼により、利用児の在籍する保育園・幼稚園を訪問し情報交換や関わり方についての助言を行うことにより、身近な生活の場でのコミュニケーション力、全体発達を園の先生方と共に育てます。

- ① 保護者の希望をもとに作成した個別支援計画に沿って、子どもさんへの直接支援、間接支援を行います。
- ② 訪問時の様子や支援内容については後日報告書を作成し、保護者に内容を説明後、訪問園に郵送します。

2 収入確保のための対策

欠席を減らす具体的な対策により利用回数を増やし、収入増に繋がります。

- ① 振替枠の設定や通園しやすい時間設定(枠組みを増加する)
- ② ペア療育や小グループ活動の実施

3 利用者サービスの充実と安心して療育を受ける事ができる体制作り

『令和3年度保護者等からの事業所評価』の結果を受けて、ハード面ソフト面の改善を行い、サービスの質の向上に努めます。

- ① 支援会議を充実させ、処遇困難事例については園全体で支援に取り組みます。

- ② 園内の安全面・衛生面について改めてチェックをし、安心して療育が受けられるよう環境整備を行います。
- ③ 保護者や閲覧者が必要な情報を得やすくするためにホームページを充実させます。

4 熊本県・熊本市障害児等療育支援事業の実施

熊本県より難聴児療育拠点施設事業の委託を受け、県下全域の難聴児を支援する拠点施設として外来療育相談を行います。

熊本市より「児童発達支援センター等機能強化事業」の委託を受け、従来の福祉サービス利用につながる前の子どもさんや保護者に対する療育支援事業に加え、東区内の指定障害児通所支援事業所の巡回訪問と情報交換、相談や助言、研修会を通して連携をしていきます。また、熊本市子ども発達支援センター、熊本市東区基幹相談支援事業所、熊本市の当園以外の3か所の児童発達支援センターをはじめ熊本市の関係機関との連携を強化に努めます。

5 地域における公益的な取り組み

身体障害者福祉センターの交流会と連携し、当園の言語聴覚士による聴力検査、聴こえ方や補聴器について、日常生活でのコミュニケーションの取り方などの相談会を実施します。

6 苦情処理の対応

日頃より利用者からの苦情や相談が出しやすい雰囲気作りを心がけ、苦情が出された場合は、当園の苦情解決実施要領に則り、適切に解決できるように努めます。

7 感染症対策の徹底

最新の情報を収集し感染症予防策を徹底するとともに、これまでの対応策を生かしながら支援が途切れることがないように、更にその都度ニーズを把握し対応できるよう職員一同工夫して取り組みます。

4 熊本県くすのき園

1 概要

熊本県くすのき園は、昭和56年10月に開設され本事業団が熊本県から管理運営を委託され、重度の障がい者に対し社会復帰と自立に必要な作業訓練・生活支援等、利用者のニーズに沿ったサービスを提供してきました。

平成18年に制定された障害者自立支援法に基づき、平成19年4月から新事業体系に移行し、その都度実態に合わせて事業の検討を重ね、就労移行支援事業の廃止や生活介護事業の事業拡大等利用者のニーズに合わせた事業を取り入れてきました。

また、施設入所定員を50名から30名に減じ、グループホーム・ケアホームへの地域移行を図りました。

現在は、就労継続支援B型事業が定員30名及び生活介護・施設入所支援事業が定員30名で実施しています

令和4年度も引き続き、定期的なアセスメントを行い、利用者一人ひとりのニーズを尊重したサービスを提供し、利用者がより快適で自立した日常生活及び社会生活を営むことができるように支援を行います。

2 主な事業内容

I 指定障害福祉サービス事業所

就労継続支援B型事業（30名定員）

就労経験がある方で、年齢や体力面で一般企業に雇用されることが困難になった方、就労移行支援事業を利用した結果B型の利用が妥当と判断された方、既に50歳に達している方、または障害基礎年金1級受給の方を対象に、利用者が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう生産活動やその他の活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練、その他の便宜の供与を適切かつ効果的に行うよう努めます。

[生産活動支援]

ア 利用者に適した作業科目や作業量の確保及び作業の効率化を図り、安定的に工賃が支給できるよう努めます。

イ 利用者一人ひとりの能力を最大限に引き出すため、本人の意向、適性、障がいの特性などを考慮して適正な配置と作業分担に努めます。

ウ 作業場の整備を図り、安全で働きやすい環境作りに努めます。

① 花筵製造科

最も販売量が多く、各種受賞歴のある「い草コースター」を中心に「クッション」「ランチョンマット」「くまモン柄織コースター」等の小物製品の生産と販路拡大に努めます。

令和2年度に織機を2台更新しましたが、昭和56年から平成9年製造の織機が5台あり、織機の老朽化により不良品が出やすく、修理に経費が必要なため、令和3年度に引き続き織機1台を更新し製造受注を受けている樹脂製品（PP）の増産を図ります。

樹脂製品の製造で発生する樹脂端材を再生事業者に納め、再資源化することで産業廃棄物を出さず環境保全及び資源循環に役立てます。

また、熊本県アグリシステム総合研究所（旧：い業研究所）、くすのき園及びい業関連団体で構成する「熊本い草デザイン開発研究会」の活動等を通じて、熊本県の特産品として付加価値がある商品づくりとホームページやSNSにより情報を発信することでくすのき園の認知度向上と販売促進を目指します。

② 自動車部品科

自動車部品科では、ホンダの各種部品の組み立て作業を行っています。
正確な作業を行うとともに品質管理を徹底し、新たな作業の導入及び収入増を目指します。

③ 庭園管理業務

くすのき園の庭園管理を年間通して受託して行います。

[生活支援]

週1回の相談日、月1回の利用者との懇談会を設け利用者の相談、要望、苦情等の対応を行います。

また、緊急時には病院受診支援や関係機関と連携した支援も行います。余暇活動(卓球バレー・映画鑑賞)や地域行事等への参加を促し社会生活力の向上を目指します。

グループホーム利用者および近隣の利用者に対しては、送迎を実施し利便性を確保します。

利用者通所状況(29名)	地域別利用者通所状況(29名)
・りんどう荘 20名 (グループホーム) I 男性4名 女性2名 II 男性5名 III 男性4名 IV 女性5名 ・他のグループホーム 1名 男性1名 ・自宅 6名 男性3名 女性3名 ・くすのき園入所 2名 男性2名	・宇城市 26名 ・八代市 1名 ・宇土市 2名

(令和4年2月1日現在)

II 指定障害者支援施設

(1) 生活介護事業(30名定員)

常時介護が必要な方で、障害支援区分3(併せて施設入所支援を利用する場合は区分4)以上である方、または年齢が50歳以上で、障害支援区分2(併せて施設入所支援を利用する場合は区分3)以上である方を対象に個々の状態やニーズを的確に把握し、各種サービスを提供することで利用者の方々の充実した日中活動を支援します。

① 日常生活支援

食事、入浴、排泄、服薬、居室の清掃、衣類の着脱、洗濯、整理等を支援し、日常生活を安心して快適に過ごせるように支援します。

② 健康管理

定期健康診断や通院支援、服薬管理及び毎日のバイタルチェック等により健康管理を支援します。

③ 機能訓練

嘱託医の指示のもと作業療法士等によりリハビリ機器を活用した機能訓練を実施し、身体機能の維持に努めます。

また、嚥下機能は加齢や障害の状態により低下するので、嚥下を行いやすくするため、食事の前には嚥下体操の支援を行います。

④ 介護用ロボットの活用

移乗サポートロボットの活用により介護を受ける利用者の自立を支援するとともに介護を行うスタッフの肉体的及び精神的な負担軽減を図り、より働きやすい職場環境の整備に努めます。

⑤ 生産・その他の日中活動

生産活動では、フルーツネットの折り返し作業を行い、収益はわずかですが工賃として支給します。日中活動として、折紙・脳トレ・ダンス・カラオケ・ゲーム等の活動を実施し、利用者が楽しみや生きがいを持てるよう支援します。

また、買物支援やレクリエーション等により社会参加を促します。

⑥ 送迎支援

通所利用者の送迎支援を行います。

(2) 施設入所支援事業（30名定員）

生活介護事業を利用するために入所された利用者を対象に、日中活動と併せて夜間等における排せつ、食事及び就寝・起床等の介助を提供して利用者の方々が安心して潤いのある生活が送れるよう必要な支援を行います。

夜間は、男性・女性各1名の生活支援員が勤務し、24時間体制で利用者の支援を行います。

① 住環境の確保

令和3年度は、宿泊棟内装改修、居室ベッド及びテレビボードの更新、トイレ改修等の整備を主に行いました。今後も利用者の方が安心して快適な生活ができるように施設整備に努めます。

② 給食支援

安定的に給食の提供が継続できるよう平成30年度から給食業務を外部委託としました。利用者の意見や要望を反映させるため年2回の嗜好調査を行い、定期的に委託業者と給食委員会を実施します。

また、利用者の状態に合わせたきざみ食等の提供も行います。

③ 緊急時の支援

緊急時における緊急連絡網を整備し、火災を想定した避難訓練を定期的に行います。

また、希望の里各施設合同で地震を想定した避難訓練を実施し、希望の里各施設の災害時の連絡体制を確認し、利用者の安全確保に努めます。

III 地域貢献への取り組み

地域住民や福祉施設等に広く参加を募り、各福祉施設等によるバザー及びい草製品の展示・販売会、障がい者スポーツや車いす体験、血管年齢測定等による「くすのき園フェスタを」開催し、地域交流の場となるよう努めます。

IV 感染症予防対策

感染症を予防するための研修や手洗い、手指消毒、マスク着用等の基本的な感染予防の励行、ソーシャルディスタンスの確保や三密を避ける等の「新しい生活様式」を意識した支援を行います。

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言時等の家族の面会については、リモート面会を行うことで利用者のストレスの軽減を図ります。

また、利用者の健康管理はもとより職員の健康管理も十分行い体調管理記録を残します。

5 熊本県りんどう荘

1 概要

熊本県りんどう荘は、身体障がい者の福祉の増進を図ることを目的に、全国初の身体障害者福祉ホームとして昭和61年に設置され、以来、管理運営を熊本県から受託してきました。平成22年度より民営化され、同時に経営の見直しを行い、サービスの徹底と経営の安定を図るため、障害者福祉ホームから障害者グループホームへ移行しました。平成23年度には賃貸借契約により住居を3棟追加して定員を20名から37名へ変更し、現在、介護サービス包括型グループホームとして運営しています。

令和4年度は、昭和61年の設置当初から使用している浴室給湯用のボイラーが、老朽化により作動時の不具合が頻発して利用者の入浴に支障を来す恐れがあるため新しいボイラーに更新することとしております。更に、りんどう荘Ⅰの男女浴室の手摺設置やりんどう荘ⅡⅢⅣのホールやベランダから避難するためのスロープ設置などの安全対策などを行うこととしております。

この他、入居者の健康管理及び身体機能の維持に必要な取組を継続して行うとともに、引き続き新型コロナウイルスに対する感染防止策の徹底を図り、入居者が安全で快適な地域生活が送れるように支援の充実に努めます。

なお、りんどう荘の今後の方向性について、現在の介護包括型から日中サービス支援型への変更を検討し、賃借の木造住宅3棟については、当面賃貸借契約を継続しながら新たに整備する方向で協議を進めるなど、入居者の安心・安全で快適な生活環境の実現に努めます。

2 主な事業内容

(1) 主体性のある自立的な生活への支援

- ① 住環境の整備について、りんどう荘Ⅰの浴室給湯用のボイラーを新しいボイラーに更新します。また、りんどう荘Ⅰの男女浴室に手摺を増設したり、りんどう荘ⅡⅢⅣのホールやベランダからスムーズに避難するためにスロープを設置するなどの安全対策を行い、安全で快適な生活環境を整えます。
- ② 自立した社会生活ができるように、日常的な生活の悩みをはじめ様々な社会資源の不明な点について相談に応じ、問題の解決や情報の提供に努めます。また、身体上等の理由による身の回りの支障やコミュニケーションの支障について支援を行います。

(2) 安全な生活を送るための支援及び介護

- ① りんどう荘の方向性について、現在の介護包括型から日中サービス支援型への変更を検討します。入居者の現状は、3月現在で平均年齢が55歳3月、平均障害支援区分が2.8ですが、特にりんどう荘ⅡⅢⅣの平均障害支援区分は3.7と高くなっています。また、加齢に伴う身体機能の低下や病気の悪化による医療受診は増加傾向にあり、支援、介護も増えており、介護包括型から日中サービス支援型への検討は不可欠なものとなっています。併せて、賃借の木造住宅3棟（りんどう荘ⅡⅢⅣ）は、令和5年度に賃貸契約（年間547万円）が満了となるので、当面は各年での更新を行い、今後については、買取若しくは新たな立地場所への建設整備を行うなど、費用対効果を検討しながら協議を進めます。
- ② 入浴や洗濯物干し、薬付けなど日常的な生活動作において、安全に確実にを行うことができるように障害の区分・程度に基づいて、状況に応じた必要な支援及び介護を行います。
- ③ 定期的な服薬や医療機関への受診について、入居者のニーズに応じて、服薬の確認、医療機関への同行など必要な支援を行います。
- ④ 買物の同行支援について、利用者の障害に応じて、また交通事情による危険回避のため実施します。この他、買物を代行する支援を行います。
- ⑤ 福祉車両については、令和3年度当初から軽の公用車3台体制となり、通院や買物の送迎を中心に稼働しており、事務用に使用することも支障なく円滑に運用できています。
- ⑥ 金銭管理について、利用料を始め日々の生活費の支払いが安定せず、計画的にできないときは、その都度相談支援を行うほか、預かり金制度により支援を行います。

(3) 健康生活、緊急時等の支援

- ① 作りたての家庭食により健康生活が維持されるよう、食事提供を通じた支援を行います。嚥下障害のある場合は、刻み食など個別に支援を行います。また、四季折々の日本の風習に合わせた季節の食事や熊本の郷土料理を献立に取り入れて、地域色豊かな楽しい食事になるよう心掛けます。
- ② 身体機能の維持について、継続的な取組を行うとともに、1人ひとりの健康管理を徹底して行います。加齢からくる機能の低下に対しては、医療保険による訪問リハビリ、介護保険や障害福祉サービスによるリハビリなどを活用するよう支援に努めます。この他、機能の低下を原因とする体調不良や病気の悪化により入院治療する事例が複数発生しています。このような場合には事前に身元引受人へ報告して対処しており、着替えの洗濯なども丁寧に支援を行います。
- ③ 急な体調の不良などが起きたときは24時間の対応を行うとともに、就労先等への連絡、調整を図り、医療機関への通院や看護の支援を行います。また、身元引受人へ報告し、必要に応じて支援を仰ぎます。その他、緊急時の対応について、従業員の緊急連絡網に基づいて適切に行います。

(4) 防災意識の啓発、防災及び防犯設備

- ① 防災意識の啓発と安全を確保するために、入居者による自衛消防隊を編成し、消防訓練を実施します。また、火災を想定した訓練に加え、地震、風水害を想定した訓練を行います。
- ② 防災設備について、りんどう荘の4棟全てにセコム火災監視サービス・非常通報サービスを導入しているほか、自動火災報知設備を整備しています。特に、りんどう荘Ⅰについては、非常点灯装置を全居室に整備しており、入居する聴覚障害者が災害の発見・避難に遅れがないよう配慮しています。
- ③ 防犯設備について、暴漢が侵入した場合は、固定式若しくは携帯式のスイッチを押すことでセコムより警察署へ自動通報されます。そのほか、簡易の防犯ベルを携帯することにしています。また、今年度は、不審者の侵入抑止効果を高めるために防犯カメラをりんどう荘各棟に設置することとしております。

(5) 共同生活の促進

- ① 相互に協力した清掃活動、共通の話題・問題を話し合う懇談会等については毎月1回開催する計画でしたが、コロナ禍の中で三密を避けることから、今年度も当面開催を見合わせます。但し、各棟から選ばれた利用者代表との意見交換は毎月1回開催して、各棟の入居者の意見を持ち寄ってもらい、併せて、各棟に設置している意見箱をこの意見交換の場で開封して内容を確認することにより円滑な共同生活を促進します。
- ② 地域生活をより充実するために、四季折々の風習に則る行事を楽しむよう支援します。
- ③ 豊福地区、久具地区の区民として各地域行事への参加や地域住民・ボランティアとの交流などを促進します。
- ④ 各種のイベントや趣味の情報などの提供に努め、コロナ禍の中の余暇活動を支援します。

(6) 地域における公益的な取組

「地域貢献事業ディスプレイりんどう荘」の実施に当たっては、コロナ禍の終息の状況を見極めた上で、開催か否かを判断します。開催する時は地域の機関を通して広報し、当日、地域・近隣の方を対象に、日頃りんどう荘が行っているサービスやノウハウについて紹介し、支援、介護の業務がどのようにご家庭でも活用できるか等、相談を通して提供します。

(7) 行政手続等の支援

平日が勤務で時間の取れない利用者の利便に供するため、各種の行政手続の代行について支援に努めます。

(8) 苦情相談、虐待防止・権利擁護体制の確立

入居者より事業所の提供するサービスについて苦情があったときは、「苦情相談体制」により苦情相談を円滑、円満に解決します。

虐待防止・権利擁護について、当事業団の虐待防止マニュアルに則り、日々倫理意識を高めるとともに、毎月研修を行います。併せて、個人情報保護についても同様に定期的に研修を行います。

(9) 職員の資質の向上

職員の資質の向上を図るため、研修の充実を図ります。内部の研修は毎月、職員が交代で講師を担当して実施します。また、外部の各種研修会への参加を促進します。

(10) 経営の安定

事業所の円滑な運営を図るため、関係する法律、規則、制度の変更など常に情報の収集に心掛けるとともに、関係機関との密接な連携の下で、経営の安定に努めます。

(11) 新型コロナウイルスに対する感染防止策の徹底

熊本県を始め関係機関の通知、指示、情報に従い、職員・利用者の感染防止の徹底に努めます。日常における感染防止への対応は細かく徹底して行います。

なお、共同生活の場を提供するグループホームでは、外出については、日中活動以外本人の責任において行動しており、感染の恐れのある密になる場所への外出を控えるなど入居者への周知徹底を行っています。

また、万一新型コロナウイルスの陽性者が発生した場合は、感染状況を迅速に把握して、速やかに管轄保健所へ連絡しますが、指示待ちではなく、感染者と他の入居者、職員との接触機会を可能な限りなくし、防護服使用や必要な消毒処理を行い、PCR検査など自らできる対応を行うこととしております。

6 熊本県身体障害者能力開発センター

1 概要

熊本県身体障害者能力開発センターは、平成22年度から自立訓練（機能訓練）事業30人、生活介護事業10人、施設入所支援事業30人で新事業体系へ移行しましたが、自立訓練（機能訓練）事業においては、利用者の施設利用期間が従来の3年間から1年半に短縮されたことや介護保険の対象となる特定疾病の方が介護保険を優先的に利用することとなったことにより、自立訓練（機能訓練）事業の利用者が減少し、能力開発センターの運営は、大変厳しい状況となりました。

このような状況の中、平成25年度は、自立訓練（機能訓練）事業の定数を30人から20人に減らし、利用需要の多い生活介護事業の定数を10人から20人に増やすことにより、生活介護事業は、利用者の拡大を図ることができましたが、自立訓練（機能訓練）事業においては、定員を充足できませんでした。

このため、平成26年度から自立訓練（機能訓練）事業の定数を20人から15人に減らし、生活介護事業の定数を20人から25人に増やしてきたところですが、生活介護事業は定員を満たしているものの、自立訓練（機能訓練）事業については定員割れとなっております。

それに加え、コロナウイルス流行により新規利用者受入に多大な影響を受け令和3年度（4月 - 12月）の利用率は自立訓練（機能訓練）51%、施設入所支援 75%、生活介護 91%と低迷し、前年度比約△1,300万円の減収となっております。

そのため、令和4年1月より介護保険の共生型サービスとして指定を受け、介護保険対象者の受け入れを進め、自立訓練（機能訓練）の利用率向上を目指します。

また、新規利用者を受け入れるため、回復期リハビリテーション病棟のある病院をはじめ、相談支援事業所など関係先へ働きかけを強化し、利用者増を目指してまいります。

2 主な事業の内容

（1）日中活動

- 自立訓練（機能訓練）事業及び地域密着型通所介護事業（定員15人）

自立した日常生活・社会生活を送れるよう、身体機能の向上等の訓練を行います。

※自立訓練（機能訓練）の利用期間は18ヶ月ですが、通所介護には利用期限はありません。

- 生活介護事業（定員25人）

日常生活において介護を必要とする利用者に入浴・排泄・食事等の身のまわりの支援を行います。（障害程度区分3（施設入所支援を受ける方は区分4）以上、年齢が50歳以上の方は障害程度区分2（施設入所支援を受ける方は区分3）以上である方が対象となります。）

自立訓練（機能訓練）事業及び生活介護事業利用者に対して下記の支援を実施します。

ア 機能訓練

リハ嘱託医の指示のもと理学療法士・作業療法士等により利用者の身体機能の維持・向上の訓練を行います。

また、社会適応性を高めるために、車いす操作訓練、自助具や装具の利用支援、車いすや補装具等の申請、補装具修理や住宅改修の支援も行います。外出訓練についても積極的に行います。

イ 社会的・心理的リハ

利用者が社会生活力を高め、地域生活へスムーズに移行し安定した生活ができるよう住まい及び

日中活動の場の支援を行います。

また、利用者の社会生活の再構築のため相談業務に力を入れ、モチベーションの向上を図るとともに、傷病手当金、障害年金、雇用保険及び生活保護申請等により経済的基盤の確立を支援します。

ウ 健康管理に対する支援

定期健康診断や通院支援、服薬管理、栄養管理及び毎日のバイタルチェック等により健康管理を支援します。生活介護事業利用者に対しては、月1回嘱託医の診察があります。

エ 日常生活支援

食事、口腔ケア、入浴、排泄、居室の清掃、衣類の着脱等を支援し、快適な日常生活が過ごせるよう支援します。

オ QOL（生活の質）向上のための支援

楽しみのためのレクリエーションや福祉センターで開催される各種教室やサークル活動（書道、絵画、カラオケ）への参加により施設生活の質の向上を図ります。

カ パソコン訓練

利用者には、パソコンに触れ親しむためにインターネットの活用やワード・エクセルを学習して日常生活に活用できる訓練を行います。

例えば、計測した日々の体重や血圧を自らエクセルに記録し、グラフの推移を確認できることで自分自身の健康管理を確認することにもパソコンを活用します。また、レクリエーション等で撮影した写真を使い、ワードで年賀状やカレンダーを作製します。

希望される利用者にはエクセルやワード等事務処理能力を高める訓練や、技能資格取得に向けた訓練を行います。職場復帰に向けた訓練も行います。

キ 基礎訓練

脳トレ、計算、漢字、クロスワード塗り絵等の書字訓練や読書、手芸等主に机上での訓練を中心にを行います。巧緻作業や着替え訓練等それぞれの障害特性にあった訓練を実施します。

月に1回来所する言語聴覚士に利用者への訓練内容について指導を受け、嚙下体操や発声練習等の支援を行います。

(2) 施設入所支援事業(定員30人)

機能訓練事業又は生活介護事業を利用される利用者について日中活動と合わせて夜間等における入浴、排泄、食事の介助等を提供することを目的として必要な介助、支援等を実施します。

夜間の勤務体制は、男女1名ずつの2名の生活支援員が勤務する態勢を確保し、24時間体制で利用者の支援を行います。

ア 給食の提供

給食の提供にあたっては定期的に給食委員会を実施し、利用者の意見や要望を重視しながら栄養士の献立により施設内で新鮮な旬の食材を使った料理を作り、栄養バランスのとれた心のこもった温かい料理を提供します。

また、利用者の状態に合わせた刻み食、トロミ食等の提供も行います。

イ 緊急時の対応

毎月避難訓練（偶数月は日中、奇数月は夜間）を行い、緊急時における緊急連絡網の周知、火災・地震等の災害への対応の周知を図り、利用者の安全確保に努めます。

(3) 地域における公益的な取組

福祉センター地域交流会において、健康チェック（血管年齢測定・ストレス度測定・血圧・酸素量等のバイタル測定）により、自分の健康状態を把握し、地域で安定した生活が送られるよう支援します。

(4) 職員の資質の向上

施設内職員研修として毎週研修の時間を確保し、障害者福祉の理解とスキル向上を目指します。セクハラ防止、感染症予防、個人情報保護、人権教育、虐待防止等の研修も行う予定です。

更に、生活介護利用者の増加及び障害の程度の重度化に伴い、身体介護等の専門性がより求められるようになり、外部講師を招いての研修を実施します。また、外部研修への参加や介護福祉士等の資格取得についても積極的に支援します。

(5) 苦情対策

月に1回利用者との懇談会を開催します。また、施設内にご意見箱を設置しており、利用者及び関係者からの様々な苦情や要望に対して、その解決を目指します

些細なことでも苦情や要望が施設職員に届くように、苦情受付担当者、苦情解決責任者、第三者委員の氏名及び連絡先を明示して、施設内数ヶ所に掲示しています。年度終了後には1年間の苦情や要望をまとめて第三者委員に報告をします。

(6) 未収金対策

口座引き落としができなかった場合や納入期限を超過した場合、速やかに本人や家族に連絡を取り未収金の発生を防ぎます。

(7) コロナウイルス感染対策

当センターでも本年1月職員に濃厚接触者1名、コロナ陽性者1名が発生いたしました。

感染源は両者とも幼稚園で発生したクラスターによる家庭内感染でした。濃厚接触者はエッセンシャルワーカーとして5日間の健康観察で陰性を確認し事なきを得ましたが、感染者にはコロナの症状がなく、念のために受けたPCR検査で陽性が判明しました。判明後は施設の消毒や濃厚接触疑いの利用者の隔離、通所事業の縮小等、感染拡大を阻止すべく対応を行い、幸いなことに感染拡大は阻止できました。

今回の教訓として、①子供からの家庭内感染を防ぐ難しさ。②クラスター元からの情報提供の不足とそれによる出勤可否判断の遅れ(検査後2日間は勤務)。③無症状の感染者の存在。④保健所の迅速な対応が期待できず、独自の判断が求められる。⑤濃厚接触者を出さないため、マスク着用や手洗い、換気の徹底。⑥感染経路の変化。⑦利用者を隔離して安全にケアすることの難しさ等を得ることができました。

これからのコロナウイルス感染症対策を万全にすべく教訓を取り入れた対策を強化してまいります。

7 熊本県社会福祉事業団相談支援事業所

1 概要

「熊本県社会福祉事業団相談支援事業所」は平成25年4月より事業開始し、現在は相談支援専門員4人の体制で支援を行っています。制度の見直しで相談支援専門員の現任研修を5年ごとに修了する必要があるため、また、利用者やそのご家族のニーズも多様化していることから、令和4年度も計画的に現任研修等の研修を受講することで相談支援専門員としての資質の向上に努めていきます。

また、感染症対策を徹底しながら、コロナ禍でもできる限りの支援を考え対応することで、経営の安定にも努めていきます。

令和3年度の支援件数は、計画作成282件、モニタリング478件、計760件の見込みとなります。令和4年度の支援件数は、計画作成306件、モニタリング502件、計808件を見込んでいます。

2 主な事業の内容

特定相談支援事業及び障害児相談支援事業

(1) 基本相談支援

障害者や障害児・その家族からの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等の他、必要な便宜を供与する支援を行います。

(2) 計画作成及びモニタリングの支援

障害者や障害児が障害福祉サービスを利用する際に、サービス等利用計画を作成し、一定期間毎にモニタリングを行う等の支援を行います。

社会福祉法人熊本県社会福祉事業団

令和4年度収入支出予算

1 法人合計

2 社会福祉事業区分

(1) 法人本部拠点区分

(2) 身体障害者福祉センター拠点区分

(3) ひばり園拠点区分

(4) くすのき園拠点区分

(5) りんどう荘拠点区分

(6) 身体障害者能力開発センター拠点区分

(7) 相談支援事業所拠点区分

3 公益事業区分

(1) 国際障害者年記念基金事業拠点区分

(2) 障害者スポーツ・文化関係事業拠点区分

(3) 熊本県障害者スポーツ・文化協会事務局拠点区分

1 法人合計

令和4年度 法人会計 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団

法人会計

(単位：千円)

(収入の部)

科 目		本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説 明
大 区 分	中 区 分	A	B	A-B	
259	介護保険事業収入	1,243	0	1,243	
	03 地域密着型介護料収入	1,235	0	1,235	
	01 介護報酬収入	1,112	0	1,112	
	04 介護負担金収入（一般）	123	0	123	
	05 利用者等利用料収入	8	0	8	
	05 食費収入（一般）	8	0	8	
263	就労支援事業収入	8,684	6,918	1,766	
	01 花菰加工販売事業収入	6,120	4,440	1,680	
	02 加工委託事業収入	2,564	2,478	86	
264	障害福祉サービス等事業収入	510,409	496,727	13,682	
	01 自立支援給付費収入	351,058	349,193	1,865	
	01 介護給付費収入	224,901	226,430	△ 1,529	
	02 訓練等給付費収入	120,419	116,633	3,786	
	04 計画相談支援給付費収入	5,738	6,130	△ 392	
	02 障害児施設給付費収入	91,122	80,626	10,496	
	01 障害児通所給付費収入	81,922	71,552	10,370	
	03 障害児相談支援給付費収入	9,200	9,074	126	
	03 利用者負担金収入	36,944	40,279	△ 3,335	
	04 補足給付費収入	11,613	11,791	△ 178	
	01 特定障害者特別給付費収入	11,613	11,791	△ 178	
	05 特定費用収入	15,524	14,739	785	
	06 その他の事業収入	4,148	99	4,049	
	01 補助金事業収入（公費）	4,132	0	4,132	
	02 補助金事業収入（一般）	0	82	△ 82	
	05 その他の事業収入	16	17	△ 1	
267	受託事業収入	93,668	92,683	985	
	01 受託事業収入	92,918	91,933	985	
	01 福祉センター指定管理受託収入	48,329	48,329	0	
	02 くまもと障がい者スポーツ大会受託	6,976	6,926	50	
	03 全国障害者ｽﾎﾟｰﾂ大会選手団派遣事業	28,717	26,356	2,361	
	04 熊本県地域精神障害者ｽﾎﾟｰﾂ大会	0	1,566	△ 1,566	
	05 熊本県ｽﾎﾟｰﾂ文化協会事務局受託	2,619	2,479	140	
	06 地域療育等支援事業収入	6,277	6,277	0	
	02 施設利用料収入	750	750	0	
268	その他の事業収入	550	550	0	
	01 利用料収入	300	300	0	
	02 その他の事業収入	250	250	0	
	03 その他の事業収入	250	250	0	
270	経常経費寄付金収入	3	4	△ 1	
271	受取利息配当金収入	51	55	△ 4	
272	その他の収入	2,192	1,714	478	
	01 受入研修費収入	40	70	△ 30	
	02 利用者等外給食費収入	562	571	△ 9	
	03 雑収入	1,590	1,073	517	
	事業活動収入計	616,800	598,651	18,149	
275	施設整備等補助金収入	0	32,220	△ 32,220	
	01 施設整備等補助金収入	0	32,220	△ 32,220	
	施設整備等収入計	0	32,220	△ 32,220	
286	積立資産取崩収入	73,646	88,200	△ 14,554	
	05 施設・設備等整備改修積立資産取崩収入	59,800	85,300	△ 25,500	
	06 経営安定化積立資産取崩収入	12,000	0	12,000	
	07 設備等整備積立資産取崩収入	1,546	2,600	△ 1,054	
	09 国際障害者年記念基金積立資産取崩収入	300	300	0	
293	事業区分間繰入金収入	927	23,577	△ 22,650	
	01 スポ文関係事業事業区分間繰入金収入	745	1,458	△ 713	
	02 スポ文協会事務局事業区分間繰入金収入	182	119	63	
	03 法人本部事業区分間繰入金収入	0	22,000	△ 22,000	
294	拠点区分間繰入金収入	25,202	31,627	△ 6,425	
	01 福祉センター拠点区分間繰入金収入	909	3,593	△ 2,684	
	02 ひばり園拠点区分間繰入金収入	4,597	7,108	△ 2,511	
	03 開発センター拠点区分間繰入金収入	5,484	8,384	△ 2,900	
	04 りんどう荘拠点区分間繰入金収入	2,891	3,830	△ 939	
	05 くすのき園拠点区分間繰入金収入	10,860	8,188	2,672	
	06 相談支援事業所拠点区分間繰入金収入	261	524	△ 263	
	07 法人本部拠点区分間繰入金収入	200	0	200	
	その他の活動収入計	99,775	143,404	△ 43,629	
	資金当期収入計	716,575	774,275	△ 57,700	

令和4年度 法人会計 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
法人会計

(支出の部)

(単位：千円)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
201 人件費支出			409,412	371,778	37,634	
	01	役員報酬支出	6,102	6,219	△ 117	
	02	職員給料支出	90,009	82,900	7,109	
	03	職員賞与支出	27,335	22,850	4,485	
	05	非常勤職員給与支出	218,874	198,356	20,518	
	07	退職給付支出	11,973	11,749	224	
	08	法定福利費支出	55,119	49,704	5,415	
202 事業費支出			86,513	83,046	3,467	
	01	給食費支出	27,951	28,028	△ 77	
	05	保健衛生費支出	3,860	3,341	519	
	08	教養娯楽費支出	1,627	1,685	△ 58	
	12	水道光熱費支出	25,587	25,201	386	
	13	燃料費支出	4,752	4,610	142	
	15	消耗器具備品費支出	10,691	8,401	2,290	
	16	保険料支出	1,248	1,185	63	
	17	賃借料支出	3,870	3,746	124	
	18	教育指導費支出	1,376	1,437	△ 61	
	21	車両費支出	4,921	4,782	139	
	22	助成金支出	300	300	0	
	23	雑支出	330	330	0	
203 事務費支出			129,610	122,549	7,061	
	01	福利厚生費支出	2,916	2,494	422	
	02	職員被服費支出	334	894	△ 560	
	03	旅費交通費支出	9,601	9,004	597	
	04	研修研究費支出	3,734	2,870	864	
	05	事務消耗品費支出	6,959	6,305	654	
	06	印刷製本費支出	260	310	△ 50	
	07	水道光熱費支出	160	160	0	
	08	燃料費支出	20	20	0	
	09	修繕費支出	20,373	16,403	3,970	
	10	通信運搬費支出	4,017	3,552	465	
	11	会議費支出	463	454	9	
	13	業務委託費支出	39,132	40,125	△ 993	
	14	手数料支出	1,540	1,249	291	
	15	保険料支出	4,734	3,628	1,106	
	16	賃借料支出	12,303	13,002	△ 699	
	17	土地・建物賃借料支出	5,472	5,472	0	
	18	租税公課支出	3,574	3,512	62	
	19	保守料支出	5,207	5,148	59	
	20	渉外費支出	90	90	0	
	21	諸会費支出	717	717	0	
	22	車両費支出	0	40	△ 40	
	23	雑支出	8,004	7,100	904	
204 就労支援事業支出			8,684	7,634	1,050	
	01	就労支援事業販売原価支出	8,202	7,224	978	
		01 就労支援事業製造原価支出	8,202	7,224	978	
	02	就労支援事業販管費支出	482	410	72	
214 その他の支出			655	559	96	
	01	利用者等外給食費支出	555	559	△ 4	
	03	雑支出	100	0	100	
事業活動支出計			634,874	585,566	49,308	
222 固定資産取得支出			119,071	132,220	△ 13,149	
	02	建物取得支出	19,200	104,500	△ 85,300	
	03	構築物取得支出	400	1,200	△ 800	
	04	機械及び装置取得支出	2,600	2,600	0	
	05	車両運搬具取得支出	0	12,179	△ 12,179	
	06	器具及び備品取得支出	25,660	11,680	13,980	
	07	建設仮勘定取得支出	71,211	0	71,211	
	09	権利取得支出	0	61	△ 61	
施設整備等支出計			119,071	132,220	△ 13,149	
242 事業区分間繰入金支出			927	23,577	△ 22,650	
	01	スポーツ関係事業事業区分間繰入金支出	745	1,458	△ 713	
	02	スポーツ協会事務局事業区分間繰入金支出	182	119	63	
	03	法人本部事業区分間繰入金支出	0	22,000	△ 22,000	

令和4年度 法人会計 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
法人会計

(支出の部)

(単位：千円)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
243	拠点区分間繰入金支出		25,202	31,627	△ 6,425	
	01	福祉センター拠点区分間繰入金支出	909	3,593	△ 2,684	
	02	ひばり園拠点区分間繰入金支出	4,597	7,108	△ 2,511	
	03	開発センター拠点区分間繰入金支出	0	8,384	△ 8,384	
	04	りんどう荘拠点区分間繰入金支出	2,891	3,830	△ 939	
	05	くすのき園拠点区分間繰入金支出	10,860	8,188	2,672	
	06	相談支援事業所拠点区分間繰入金支出	0	524	△ 524	
	07	法人本部拠点区分間繰入金支出	5,945	0	5,945	
		その他の活動支出計	26,129	55,204	△ 29,075	
248	予備費支出		18,214	8,200	10,014	
		資金当期支出計	798,288	781,190	17,098	
		当期資金収支差額合計	△ 81,713	△ 6,915	△ 74,798	
		前期末支払資金残高（見込額）	292,957			
		当期末支払資金残高	211,244			

2 社会福祉事業区分

- (1) 法人本部拠点区分
- (2) 身体障害者福祉センター拠点区分
- (3) ひばり園拠点区分
- (4) くすのき園拠点区分
- (5) りんどう荘拠点区分
- (6) 身体障害者能力開発センター拠点区分
- (7) 相談支援事業所拠点区分

令和4年度 社会福祉事業区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
社会福祉事業区分
(単位：千円)

(収入の部)

科		目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分	A	B	A - B	
259	介護保険事業収入		1,243	0	1,243	
	03 地域密着型介護料収入		1,235	0	1,235	
		01 介護報酬収入	1,112	0	1,112	
		04 介護負担金収入(一般)	123	0	123	
	05 利用者等利用料収入		8	0	8	
		05 食費収入(一般)	8	0	8	
263	就労支援事業収入		8,684	6,918	1,766	
	01 花菱加工販売事業収入		6,120	4,440	1,680	
	02 加工委託事業収入		2,564	2,478	86	
264	障害福祉サービス等事業収入		510,409	496,727	13,682	
	01 自立支援給付費収入		351,058	349,193	1,865	
		01 介護給付費収入	224,901	226,430	△ 1,529	
		02 訓練等給付費収入	120,419	116,633	3,786	
		04 計画相談支援給付費収入	5,738	6,130	△ 392	
	02 障害児施設給付費収入		91,122	80,626	10,496	
		01 障害児通所給付費収入	81,922	71,552	10,370	
		03 障害児相談支援給付費収入	9,200	9,074	126	
	03 利用者負担金収入		36,944	40,279	△ 3,335	
	04 補足給付費収入		11,613	11,791	△ 178	
		01 特定障害者特別給付費収入	11,613	11,791	△ 178	
	05 特定費用収入		15,524	14,739	785	
	06 その他の事業収入		4,148	99	4,049	
		01 補助金事業収入(公費)	4,132	0	4,132	
		02 補助金事業収入(一般)	0	82	△ 82	
		05 その他の事業収入	16	17	△ 1	
267	受託事業収入		55,356	55,356	0	
	01 受託事業収入		54,606	54,606	0	
		01 福祉センター指定管理受託収入	48,329	48,329	0	
		06 地域療育等支援事業収入	6,277	6,277	0	
	02 施設利用料収入		750	750	0	
268	その他の事業収入		60	60	0	
	02 その他の事業収入		60	60	0	
		03 その他の事業収入	60	60	0	
270	経常経費寄付金収入		3	4	△ 1	
271	受取利息配当金収入		49	53	△ 4	
272	その他の収入		2,192	1,714	478	
	01 受入研修費収入		40	70	△ 30	
	02 利用者等外給食費収入		562	571	△ 9	
	03 雑収入		1,590	1,073	517	
	事業活動収入計		577,996	560,832	17,164	
275	施設整備等補助金収入		0	32,220	△ 32,220	
	01 施設整備等補助金収入		0	32,220	△ 32,220	
	施設整備等収入計		0	32,220	△ 32,220	
286	積立資産取崩収入		73,346	87,900	△ 14,554	
	05 施設・設備等整備改修積立資産取崩収入		59,800	85,300	△ 25,500	
	06 経営安定化積立資産取崩収入		12,000	0	12,000	
	07 設備等整備積立資産取崩収入		1,546	2,600	△ 1,054	
293	事業区分間繰入金収入		927	1,577	△ 650	
	01 スポ文関係事業事業区分間繰入金収入		745	1,458	△ 713	
	02 スポ文協会事務局事業区分間繰入金収入		182	119	63	
294	拠点区分間繰入金収入		25,202	31,627	△ 6,425	
	01 福祉センター拠点区分間繰入金収入		909	3,593	△ 2,684	
	02 ひばり園拠点区分間繰入金収入		4,597	7,108	△ 2,511	
	03 開発センター拠点区分間繰入金収入		5,484	8,384	△ 2,900	
	04 りんどう荘拠点区分間繰入金収入		2,891	3,830	△ 939	
	05 くすのき園拠点区分間繰入金収入		10,860	8,188	2,672	
	06 相談支援事業所拠点区分間繰入金収入		261	524	△ 263	
	07 法人本部拠点区分間繰入金収入		200	0	200	
	その他の活動収入計		99,475	121,104	△ 21,629	
	資金当期収入計		677,471	714,156	△ 36,685	

令和4年度 社会福祉事業区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
社会福祉事業区分
(単位：千円)

(支出の部)

科		目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分	A	B	A - B	
201	人件費支出		399,949	362,671	37,278	
	01	役員報酬支出	6,102	6,219	△ 117	
	02	職員給料支出	90,009	82,900	7,109	
	03	職員賞与支出	27,335	22,850	4,485	
	05	非常勤職員給与支出	211,184	190,938	20,246	
	07	退職給付支出	11,438	11,214	224	
	08	法定福利費支出	53,881	48,550	5,331	
202	事業費支出		86,213	82,746	3,467	
	01	給食費支出	27,951	28,028	△ 77	
	05	保健衛生費支出	3,860	3,341	519	
	08	教養娯楽費支出	1,627	1,685	△ 58	
	12	水道光熱費支出	25,587	25,201	386	
	13	燃料費支出	4,752	4,610	142	
	15	消耗器具備品費支出	10,691	8,401	2,290	
	16	保険料支出	1,248	1,185	63	
	17	賃借料支出	3,870	3,746	124	
	18	教育指導費支出	1,376	1,437	△ 61	
	21	車両費支出	4,921	4,782	139	
	23	雑支出	330	330	0	
203	事務費支出		101,410	95,414	5,996	
	01	福利厚生費支出	2,841	2,438	403	
	02	職員被服費支出	310	870	△ 560	
	03	旅費交通費支出	1,102	1,296	△ 194	
	04	研修研究費支出	3,734	2,870	864	
	05	事務消耗品費支出	6,696	6,060	636	
	06	印刷製本費支出	260	310	△ 50	
	09	修繕費支出	19,258	16,268	2,990	
	10	通信運搬費支出	3,916	3,398	518	
	11	会議費支出	163	178	△ 15	
	13	業務委託費支出	37,587	37,577	10	
	14	手数料支出	1,532	1,243	289	
	15	保険料支出	4,295	3,383	912	
	16	賃借料支出	4,678	4,371	307	
	17	土地・建物賃借料支出	5,472	5,472	0	
	18	租税公課支出	1,929	2,058	△ 129	
	19	保守料支出	5,157	5,098	59	
	20	渉外費支出	90	90	0	
	21	諸会費支出	717	717	0	
	22	車両費支出	0	40	△ 40	
	23	雑支出	1,673	1,677	△ 4	
204	就労支援事業支出		8,684	7,634	1,050	
	01	就労支援事業販売原価支出	8,202	7,224	978	
		01 就労支援事業製造原価支出	8,202	7,224	978	
	02	就労支援事業販管費支出	482	410	72	
214	その他の支出		655	559	96	
	01	利用者等外給食費支出	555	559	△ 4	
	03	雑支出	100	0	100	
事業活動支出計			596,911	549,024	47,887	
222	固定資産取得支出		119,071	109,220	9,851	
	02	建物取得支出	19,200	81,500	△ 62,300	
	03	構築物取得支出	400	1,200	△ 800	
	04	機械及び装置取得支出	2,600	2,600	0	
	05	車両運搬具取得支出	0	12,179	△ 12,179	
	06	器具及び備品取得支出	25,660	11,680	13,980	
	07	建設仮勘定取得支出	71,211	0	71,211	
	09	権利取得支出	0	61	△ 61	
施設整備等支出計			119,071	109,220	9,851	

令和4年度 社会福祉事業区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
社会福祉事業区分
(単位：千円)

(支出の部)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
242	事業区分間繰入金支出		0	22,000	△ 22,000	
	03	法人本部事業区分間繰入金支出	0	22,000	△ 22,000	
243	拠点区分間繰入金支出		25,202	31,627	△ 6,425	
	01	福祉センター拠点区分間繰入金支出	909	3,593	△ 2,684	
	02	ひばり園拠点区分間繰入金支出	4,597	7,108	△ 2,511	
	03	開発センター拠点区分間繰入金支出	0	8,384	△ 8,384	
	04	りんどう荘拠点区分間繰入金支出	2,891	3,830	△ 939	
	05	くすのき園拠点区分間繰入金支出	10,860	8,188	2,672	
	06	相談支援事業所拠点区分間繰入金支出	0	524	△ 524	
	07	法人本部拠点区分間繰入金支出	5,945	0	5,945	
その他の活動支出計			25,202	53,627	△ 28,425	
248	予備費支出		18,000	8,200	9,800	
資金当期支出計			759,184	720,071	39,113	
当期資金収支差額合計			△ 81,713	△ 5,915	△ 75,798	

令和4年度 法人本部拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
法人本部拠点区分
(単位：千円)

(収入の部)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
264	障害福祉サービス等事業収入		0	5	△ 5	
	06 その他の事業収入		0	5	△ 5	
		02 補助金事業収入（一般）	0	5	△ 5	
270	経常経費寄付金収入		0	1	△ 1	
271	受取利息配当金収入		1	5	△ 4	
272	その他の収入		648	1	647	
	03 雑収入		648	1	647	障害者雇用調整金
事業活動収入計			649	12	637	
286	積立資産取崩収入		0	13,000	△ 13,000	
	05 施設・設備等整備改修積立資産取崩収入		0	13,000	△ 13,000	
293	事業区分間繰入金収入		727	473	254	
	01 スポ文関係事業事業区分間繰入金収入		545	354	191	
	02 スポ文協会事務局事業区分間繰入金収入		182	119	63	
294	拠点区分間繰入金収入		25,002	31,627	△ 6,625	
	01 福祉センター拠点区分間繰入金収入		909	3,593	△ 2,684	
	02 ひばり園拠点区分間繰入金収入		4,597	7,108	△ 2,511	
	03 開発センター拠点区分間繰入金収入		5,484	8,384	△ 2,900	
	04 りんどう荘拠点区分間繰入金収入		2,891	3,830	△ 939	
	05 くすのき園拠点区分間繰入金収入		10,860	8,188	2,672	
	06 相談支援事業所拠点区分間繰入金収入		261	524	△ 263	
その他の活動収入計			25,729	45,100	△ 19,371	
資金当期収入計			26,378	45,112	△ 18,734	

令和4年度 法人本部拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
法人本部拠点区分
(単位：千円)

(支出の部)

科		目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
201	人件費支出		20,988	20,767	221	
	01	役員報酬支出	6,102	6,219	△ 117	
	02	職員給料支出	2,808	2,798	10	
	03	職員賞与支出	838	535	303	
	05	非常勤職員給与支出	8,040	8,018	22	
	07	退職給付支出	403	403	0	
	08	法定福利費支出	2,797	2,794	3	
203	事務費支出		4,682	3,765	917	
	01	福利厚生費支出	97	110	△ 13	
	02	職員被服費支出	40	0	40	
	03	旅費交通費支出	320	301	19	
	04	研修研究費支出	1,476	411	1,065	資格取得助成金
	05	事務消耗品費支出	843	653	190	タブレット3台他
	06	印刷製本費支出	0	50	△ 50	
	09	修繕費支出	50	50	0	
	10	通信運搬費支出	250	246	4	
	11	会議費支出	30	30	0	
	13	業務委託費支出	948	934	14	社労士委託料等
	14	手数料支出	111	111	0	
	15	保険料支出	150	170	△ 20	
	16	賃借料支出	0	281	△ 281	
	18	租税公課支出	20	20	0	
	19	保守料支出	34	25	9	
	20	渉外費支出	50	50	0	
	21	諸会費支出	218	218	0	
	22	車両費支出	0	40	△ 40	
	23	雑支出	45	65	△ 20	
		事業活動支出計	25,670	24,532	1,138	
222	固定資産取得支出		500	0	500	
	02	建物取得支出	500	0	500	Wi-Fi設置工事費用負担分
		施設整備等支出計	500	0	500	
242	事業区分間繰入金支出		0	22,000	△ 22,000	
	03	法人本部事業区分間繰入金支出	0	22,000	△ 22,000	
243	拠点区分間繰入金支出		200	0	200	
	07	法人本部拠点区分間繰入金支出	200	0	200	相談支援事業所運営資金
		その他の活動支出計	200	22,000	△ 21,800	
248	予備費支出		500	300	200	
		資金当期支出計	26,870	46,832	△ 19,962	
		当期資金収支差額合計	△ 492	△ 1,720	1,228	
		前期末支払資金残高（見込額）	10,181			
		当期末支払資金残高	9,689			

令和4年度 身体障害者福祉センター拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
身体障害者福祉センター拠点区分
(単位：千円)

(収入の部)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A - B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
267		受託事業収入	49,079	49,079	0	
	01	受託事業収入	48,329	48,329	0	
		01 福祉センター指定管理受託収入	48,329	48,329	0	
	02	施設利用料収入	750	750	0	体育館等利用料
268		その他の事業収入	60	60	0	
	02	その他の事業収入	60	60	0	
		03 その他の事業収入	60	60	0	
271		受取利息配当金収入	3	3	0	
272		その他の収入	470	470	0	
	03	雑収入	470	470	0	
		事業活動収入計	49,612	49,612	0	
293		事業区分間繰入金収入	200	1,104	△ 904	
	01	スポーツ関係事業事業区分間繰入金収入	200	1,104	△ 904	
		その他の活動収入計	200	1,104	△ 904	
		資金当期収入計	49,812	50,716	△ 904	

令和4年度 身体障害者福祉センター拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
身体障害者福祉センター拠点区分
(単位：千円)

(支出の部)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
201	人件費支出		20,258	19,820	438	
	02	職員給料支出	4,485	4,479	6	手当等見直し
	03	職員賞与支出	1,385	1,403	△ 18	
	05	非常勤職員給与支出	10,995	10,598	397	手当等見直し
	07	退職給付支出	668	668	0	
	08	法定福利費支出	2,725	2,672	53	
202	事業費支出		8,423	8,092	331	
	12	水道光熱費支出	4,010	4,010	0	
	13	燃料費支出	100	120	△ 20	
	15	消耗器具備品費支出	1,575	1,185	390	教室関連備品購入
	16	保険料支出	675	675	0	
	17	賃借料支出	671	697	△ 26	
	18	教育指導費支出	522	535	△ 13	
	21	車両費支出	850	850	0	
	23	雑支出	20	20	0	
203	事務費支出		21,180	21,123	57	
	01	福利厚生費支出	91	90	1	
	02	職員被服費支出	30	30	0	
	03	旅費交通費支出	63	138	△ 75	
	04	研修研究費支出	204	199	5	
	05	事務消耗品費支出	583	470	113	
	06	印刷製本費支出	30	30	0	
	09	修繕費支出	2,290	2,000	290	
	10	通信運搬費支出	488	495	△ 7	
	11	会議費支出	13	13	0	
	13	業務委託費支出	13,962	14,182	△ 220	
	14	手数料支出	120	120	0	
	16	賃借料支出	240	240	0	
	18	租税公課支出	1,281	1,281	0	
	19	保守料支出	1,685	1,735	△ 50	
	20	渉外費支出	20	20	0	
	21	諸会費支出	20	20	0	
	23	雑支出	60	60	0	
		事業活動支出計	49,861	49,035	826	
222	固定資産取得支出		979	500	479	
	06	器具及び備品取得支出	979	500	479	パソコン、放送設備等購入
		施設整備等支出計	979	500	479	
243	拠点区分間繰入金支出		909	3,593	△ 2,684	
	01	福祉センター拠点区分間繰入金支出	909	3,593	△ 2,684	本部人件費・事務経費負担分
		その他の活動支出計	909	3,593	△ 2,684	
		資金当期支出計	51,749	53,128	△ 1,379	
		当期資金収支差額合計	△ 1,937	△ 2,412	475	
		前期末支払資金残高	30,208		30,208	
		当期末支払資金残高	28,271	27,796	475	

令和4年度 ひばり園拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
ひばり園拠点区分
(単位：千円)

(収入の部)

科		目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A - B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
264	障害福祉サービス等	事業収入	90,957	79,218	11,739	
	02	障害児施設給付費収入	81,922	71,552	10,370	
		01 障害児通所給付費収入	81,922	71,552	10,370	
	03	利用者負担金収入	8,257	7,666	591	
	06	その他の事業収入	778	0	778	
		01 補助金事業収入（公費）	778	0	778	福祉・介護職員処遇改善 臨時特例補助金
267	受託事業	収入	6,277	6,277	0	
	01	受託事業収入	6,277	6,277	0	
		06 地域療育等支援事業収入	6,277	6,277	0	
270	経常経費	寄付金収入	1	1	0	
271	受取利息	配当金収入	20	20	0	
272	その他の	収入	100	100	0	
	03	雑収入	100	100	0	
		事業活動収入計	97,355	85,616	11,739	
286	積立資産	取崩収入	5,500	9,500	△ 4,000	
	05	施設・設備等整備改修積立資産取崩収入	5,500	9,500	△ 4,000	男子トイレ改修工事、 ネット環境整備工事
		その他の活動収入計	5,500	9,500	△ 4,000	
		資金当期収入計	102,855	95,116	7,739	

令和4年度 ひばり園拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
ひばり園拠点区分
(単位：千円)

(支出の部)

科	目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分			A-B	
		小 区 分			
201	人件費支出	75,898	62,756	13,142	
	02 職員給料支出	27,050	22,324	4,726	1名育児休業終了のため
	03 職員賞与支出	7,241	6,163	1,078	1名育児休業終了のため
	05 非常勤職員給与支出	29,925	24,623	5,302	1名育児休業終了のため
	07 退職給付支出	1,567	1,433	134	
	08 法定福利費支出	10,115	8,213	1,902	2名育児休業終了のため
202	事業費支出	3,218	3,089	129	
	05 保健衛生費支出	329	340	△ 11	
	12 水道光熱費支出	2,000	2,000	0	
	15 消耗器具備品費支出	310	170	140	
	16 保険料支出	130	130	0	
	17 賃借料支出	12	12	0	
	18 教育指導費支出	184	184	0	
	21 車両費支出	163	163	0	
	23 雑支出	90	90	0	
203	事務費支出	6,580	6,315	265	
	01 福利厚生費支出	399	323	76	
	03 旅費交通費支出	133	171	△ 38	
	04 研修研究費支出	400	500	△ 100	
	05 事務消耗品費支出	574	654	△ 80	
	09 修繕費支出	1,400	1,400	0	
	10 通信運搬費支出	424	360	64	
	11 会議費支出	10	25	△ 15	
	13 業務委託費支出	1,112	1,305	△ 193	
	14 手数料支出	120	120	0	
	15 保険料支出	439	219	220	
	16 賃借料支出	975	644	331	
	18 租税公課支出	40	40	0	
	19 保守料支出	439	439	0	
	20 渉外費支出	20	20	0	
	21 諸会費支出	75	75	0	
	23 雑支出	20	20	0	
事業活動支出計		85,696	72,160	13,536	
222	固定資産取得支出	6,200	10,160	△ 3,960	
	02 建物取得支出	5,500	6,000	△ 500	
	06 器具及び備品取得支出	700	4,160	△ 3,460	
施設整備等支出計		6,200	10,160	△ 3,960	
243	拠点区分間繰入金支出	4,597	7,108	△ 2,511	
	02 ひばり園拠点区分間繰入金支出	4,597	7,108	△ 2,511	
その他の活動支出計		4,597	7,108	△ 2,511	
248	予備費支出	1,000	800	200	
資金当期支出計		97,493	90,228	7,265	
当期資金収支差額合計		5,362	4,888	474	
前期末支払資金残高		51,858			(見込み)
当期末支払資金残高		57,200			

令和4年度 くすのき園拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
くすのき園拠点区分

(収入の部)

(単位：千円)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大区分	中区分	小 区 分				
263		就労支援事業収入	8,684	6,918	1,766	
	01	花菰加工販売事業収入	6,120	4,440	1,680	織機導入により生産効率が上がるため
	02	加工委託事業収入	2,564	2,478	86	
264		障害福祉サービス等事業収入	197,304	183,739	13,565	
	01	自立支援給付費収入	176,278	164,631	11,647	
		01 介護給付費収入	130,541	120,265	10,276	処遇改善加算Ⅰを取得するため
		02 訓練等給付費収入	45,737	44,366	1,371	処遇改善加算Ⅰを取得するため
	03	利用者負担金収入	267	112	155	
	04	補足給付費収入	3,360	4,200	△ 840	
		01 特定障害者特別給付費収入	3,360	4,200	△ 840	
	05	特定費用収入	15,524	14,739	785	
	06	その他の事業収入	1,875	57	1,818	
		01 補助金事業収入（公費）	1,859	0	1,859	福祉・介護職員処遇改善補助金、ICT導入モデル補助金
		02 補助金事業収入（一般）	0	40	△ 40	
		05 その他の事業収入	16	17	△ 1	
270		経常経費寄付金収入	2	2	0	
271		受取利息配当金収入	9	9	0	
272		その他の収入	84	123	△ 39	
	01	受入研修費収入	40	70	△ 30	
	02	利用者等外給食費収入	22	31	△ 9	
	03	雑収入	22	22	0	
		事業活動収入計	206,083	190,791	15,292	
286		積立資産取崩収入	25,846	19,700	6,146	
	05	施設・設備等整備改修積立資産取崩収入	24,300	17,100	7,200	Wi-Fi環境構築工事及びナースコール設置、非常用照明LED交換他
	07	設備等整備積立資産取崩収入	1,546	2,600	△ 1,054	織機 1台
		その他の活動収入計	25,846	19,700	6,146	
		資金当期収入計	231,929	210,491	21,438	

令和4年度 くすのき園拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
くすのき園拠点区分
(単位：千円)

(支出の部)

科 目			本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説 明
大区分	中区分	小 区 分	A	B	A - B	
201	人件費	支出	121,993	110,150	11,843	
	02	職員給料支出	24,659	24,456	203	
	03	職員賞与支出	8,848	6,606	2,242	業務手当・処遇改善加算手当1支給
	05	非常勤職員給与支出	67,769	60,409	7,360	非常勤職員1名増及び業務手当・処遇改善加算手当1支給
	07	退職給付支出	4,050	3,828	222	
	08	法定福利費支出	16,667	14,851	1,816	業務手当・処遇改善加算手当1支給による
202	事業費	支出	35,128	33,330	1,798	
	01	給食費支出	12,514	12,591	△ 77	
	05	保健衛生費支出	2,325	1,845	480	消毒液購入増
	08	教養娯楽費支出	1,180	1,230	△ 50	
	12	水道光熱費支出	7,681	7,681	0	
	13	燃料費支出	2,760	2,760	0	
	15	消耗器具備品費支出	4,524	3,244	1,280	居室床頭台購入及び支援用iPhone等購入
	16	保険料支出	323	260	63	
	17	賃借料支出	1,271	1,121	150	
	18	教育指導費支出	270	318	△ 48	
	21	車両費支出	2,140	2,140	0	
	23	雑支出	140	140	0	
203	事務費	支出	35,870	34,952	918	
	01	福利厚生費支出	928	790	138	
	02	職員被服費支出	60	660	△ 600	新規採用職員ユニフォーム購入
	03	旅費交通費支出	200	200	0	
	04	研修研究費支出	692	695	△ 3	
	05	事務消耗品費支出	1,906	1,903	3	
	06	印刷製本費支出	130	130	0	
	09	修繕費支出	9,450	8,550	900	非常用照明LED交換、屋内消火栓ポンプ取替他
	10	通信運搬費支出	984	720	264	
	11	会議費支出	80	80	0	
	13	業務委託費支出	14,891	14,677	214	
	14	手数料支出	340	340	0	
	15	保険料支出	1,355	1,600	△ 245	
	16	賃借料支出	2,357	2,077	280	
	18	租税公課支出	311	410	△ 99	
	19	保守料支出	1,266	1,266	0	
	21	諸会費支出	284	284	0	
	23	雑支出	636	570	66	
204	就労支援	事業支出	8,684	7,634	1,050	
	01	就労支援事業販売原価支出	8,202	7,224	978	
		01 就労支援事業製造原価支出	8,202	7,224	978	生産増に伴う材料費増
	02	就労支援事業販管費支出	482	410	72	
214	その他の	支出	15	19	△ 4	
	01	利用者等外給食費支出	15	19	△ 4	
	事業活動支出計		201,690	186,085	15,605	
222	固定資産	取得支出	25,111	13,940	11,171	
	02	建物取得支出	1,800	0	1,800	食堂出入口ドア改修工事、浴室内設備工事他
	03	構築物取得支出	400	0	400	送迎入口前駐車場コンクリート工事
	04	機械及び装置取得支出	2,600	2,600	0	織機1台
	05	車両運搬具取得支出	0	7,200	△ 7,200	
	06	器具及び備品取得支出	20,311	4,100	16,211	Wi-Fi環境構築工事及びナースコール設置、居室ベッド10台他
	09	権利取得支出	0	40	△ 40	
	施設整備等支出計		25,111	13,940	11,171	

令和4年度 くすのき園拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
くすのき園拠点区分
(単位：千円)

(支出の部)

科 目			本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説 明
大区分	中区分	小 区 分	A	B	A - B	
243		拠点区分間繰入金支出	10,860	8,188	2,672	
	05	くすのき園拠点区分間繰入金支出	10,860	8,188	2,672	本部人件費・事務経費負担分
		その他の活動支出計	10,860	8,188	2,672	
248		予備費支出	8,000	4,000	4,000	
		資金当期支出計	245,661	212,213	33,448	
		当期資金収支差額合計	△ 13,732	△ 1,722	△ 12,010	
		前期末支払資金残高（見込額）	76,543			
		当期末支払資金残高	62,811			

令和4年度 りんどう荘拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
りんどう荘拠点区分
(単位：千円)

(収入の部)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
264		障害福祉サービス等事業収入	77,589	73,888	3,701	
	01	自立支援給付費収入	55,303	52,105	3,198	
		02 訓練等給付費収入	55,303	52,105	3,198	処遇改善加算ⅢからⅠへ変更による増、利用者区分アップ
	03	利用者負担金収入	18,206	18,418	△ 212	自己負担対象者1名減
	04	補足給付費収入	3,480	3,360	120	
		01 特定障害者特別給付費収入	3,480	3,360	120	家賃補助対象者1名増
	06	その他の事業収入	600	5	595	
		01 補助金事業収入（公費）	600	0	600	福祉・介護職員処遇改善補助金
		02 補助金事業収入（一般）	0	5	△ 5	生活習慣病予防検診助成金減
271		受取利息配当金収入	4	4	0	
272		その他の収入	454	454	0	
	02	利用者等外給食費収入	450	450	0	
	03	雑収入	4	4	0	
		事業活動収入計	78,047	74,346	3,701	
275		施設整備等補助金収入	0	1,170	△ 1,170	
	01	施設整備等補助金収入	0	1,170	△ 1,170	入浴介護機具購入完了
		施設整備等収入計	0	1,170	△ 1,170	
286		積立資産取崩収入	0	7,700	△ 7,700	
	05	施設・設備等整備改修積立資産取崩収入	0	7,700	△ 7,700	
		その他の活動収入計	0	7,700	△ 7,700	
		資金当期収入計	78,047	83,216	△ 5,169	

令和4年度 りんどう荘拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
りんどう荘拠点区分
(単位：千円)

(支出の部)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
201	人件費支出		53,387	49,883	3,504	
	02	職員給料支出	2,894	2,833	61	昇給、処遇改善補助金
	03	職員賞与支出	1,143	824	319	昇給、手当新設、処遇改善手当増
	05	非常勤職員給与支出	40,617	38,054	2,563	手当新設、処遇改善手当増、処遇改善補助金
	07	退職給付支出	1,305	1,305	0	
	08	法定福利費支出	7,428	6,867	561	人件費増による増
202	事業費支出		14,058	12,467	1,591	
	01	給食費支出	4,637	4,637	0	
	05	保健衛生費支出	266	216	50	新型コロナウイルス感染症対策分増
	08	教養娯楽費支出	219	215	4	新聞代値上り
	12	水道光熱費支出	4,546	4,160	386	実績増
	13	燃料費支出	1,142	980	162	重油代値上り
	15	消耗器具備品費支出	2,082	1,232	850	避難用スロープ、居室コンロ更新
	17	賃借料支出	506	506	0	
	21	車両費支出	660	521	139	ガソリン代値上り
203	事務費支出		13,066	10,468	2,598	
	01	福利厚生費支出	509	430	79	ふれあう共済会費
	03	旅費交通費支出	126	226	△ 100	調査旅費取下げ
	04	研修研究費支出	142	295	△ 153	県外研修取止め
	05	事務消耗品費支出	870	510	360	タブレット購入
	06	印刷製本費支出	100	100	0	
	09	修繕費支出	2,678	878	1,800	ドア取替、ポンプ整備、手すり設置
	10	通信運搬費支出	566	373	193	郵便料金増、ⅡⅢⅣネット使用料
	13	業務委託費支出	789	589	200	樹木剪定処分委託
	14	手数料支出	517	328	189	振込手数料、検便料増
	15	保険料支出	406	388	18	火災保険料増
	16	賃借料支出	110	108	2	ホームページ制作ソフト使用料増
	17	土地・建物賃借料支出	5,472	5,472	0	
	18	租税公課支出	47	37	10	消費税、印紙代増
	19	保守料支出	397	297	100	ボイラー保守点検
	23	雑 支 出	337	437	△ 100	求人広告代減
214	その他の支出		550	450	100	
	01	利用者等外給食費支出	450	450	0	
	03	雑 支 出	100	0	100	ボイラー撤去費用
	事業活動支出計		81,061	73,268	7,793	
222	固定資産取得支出		3,850	9,158	△ 5,308	
	02	建物取得支出	2,400	4,500	△ 2,100	浴室改修完了、風呂給湯ボイラー更新
	03	構築物取得支出	0	1,200	△ 1,200	A重油タンク更新完了
	05	車両運搬具取得支出	0	1,979	△ 1,979	公用車1台購入完了
	06	器具及び備品取得支出	1,450	1,470	△ 20	防犯カメラ設置、避難用スロープ購入
	09	権利取得支出	0	9	△ 9	公用車1台購入完了
	施設整備等支出計		3,850	9,158	△ 5,308	
243	拠点区分間繰入金支出		2,891	3,830	△ 939	
	04	りんどう荘拠点区分間繰入金支出	2,891	3,830	△ 939	本部人件費・事務経費負担分
	その他の活動支出計		2,891	3,830	△ 939	
248	予備費支出		5,000	1,000	4,000	
	資金当期支出計		92,802	87,256	5,546	
	当期資金収支差額合計		△ 14,755	△ 4,040	△ 10,715	
前期末支払資金残高（見込額）			19,576			
当期末支払資金残高			4,821			

令和4年度 身体障害者能力開発センター拠点区分 予算書

(収入の部)

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
身体障害者能力開発センター拠点区分
(単位：千円)

科		目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
259	介護保険事業収入		1,243	0	1,243	
	03 地域密着型介護料収入		1,235	0	1,235	
		01 介護報酬収入	1,112	0	1,112	共生型
		04 介護負担金収入(一般)	123	0	123	
	05 利用者等利用料収入		8	0	8	
		05 食費収入(一般)	8	0	8	
264	障害福祉サービス等事業収入		129,621	144,661	△ 15,040	
	01 自立支援給付費収入		113,739	126,327	△ 12,588	
		01 介護給付費収入	94,360	106,165	△ 11,805	収入見込み減
		02 訓練等給付費収入	19,379	20,162	△ 783	収入見込み減
	03 利用者負担金収入		10,214	14,083	△ 3,869	収入見込み減
	04 補足給付費収入		4,773	4,231	542	
		01 特定障害者特別給付費収入	4,773	4,231	542	
	06 その他の事業収入		895	20	875	
		01 補助金事業収入(公費)	895	0	895	処遇改善支援補助金
		02 補助金事業収入(一般)	0	20	△ 20	
271	受取利息配当金収入		10	10	0	
272	その他の収入		436	566	△ 130	
	02 利用者等外給食費収入		90	90	0	体験時食事代
	03 雑収入		346	476	△ 130	利用者おむつ代、自動販売機手数料
	事業活動収入計		131,310	145,237	△ 13,927	
275	施設整備等補助金収入		0	31,050	△ 31,050	
	01 施設整備等補助金収入		0	31,050	△ 31,050	
	施設整備等収入計		0	31,050	△ 31,050	
286	積立資産取崩収入		40,000	38,000	2,000	
	05 施設・設備等整備改修積立資産取崩収入		30,000	38,000	△ 8,000	固定資産取得資金に充
	06 経営安定化積立資産取崩収入		10,000	0	10,000	事業活動資金に充当
	その他の活動収入計		40,000	38,000	2,000	
	資金当期収入計		171,310	214,287	△ 42,977	

令和4年度 身体障害者能力開発センター拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
身体障害者能力開発センター拠点区分
(単位：千円)

(支出の部)

科		目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	説明
大区分	中区分	小区分	A	B	A-B	
201	人件費支出		93,610	86,493	7,117	
		02 職員給料支出	19,125	17,798	1,327	人員5名
		03 職員賞与支出	5,272	4,802	470	人員5名
		05 非常勤職員給与支出	53,838	49,236	4,602	嘱託21名、契約6名
		07 退職給付支出	3,040	3,174	△ 134	継続8名、新規19名
		08 法定福利費支出	12,335	11,483	852	
202	事業費支出		25,188	25,570	△ 382	
		01 給食費支出	10,800	10,800	0	900千円/月
		05 保健衛生費支出	940	940	0	利用者健診料他
		08 教養娯楽費支出	228	240	△ 12	新聞購読料他
		12 水道光熱費支出	7,260	7,260	0	水道、電気、ガス代
		13 燃料費支出	750	750	0	灯油代
		15 消耗器具備品費支出	2,200	2,570	△ 370	利用者おむつ代他
		16 保険料支出	120	120	0	センター利用者傷害保
		17 賃借料支出	1,410	1,410	0	入所利用者シーツレン
						タル料他
		18 教育指導費支出	400	400	0	講師謝金
		21 車両費支出	1,000	1,000	0	ガソリン代他
		23 雑支出	80	80	0	廃棄物処理費他
203	事務費支出		17,927	16,738	1,189	
		01 福利厚生費支出	750	620	130	インフルエンザ予防接
		02 職員被服費支出	150	150	0	ユニホーム代
		03 旅費交通費支出	200	200	0	全国施設総会旅費他
		04 研修研究費支出	670	670	0	研修代
		05 事務消耗品費支出	1,560	1,560	0	事務用品代
		09 修繕費支出	3,340	3,340	0	宿泊棟・訓練室修繕他
		10 通信運搬費支出	408	408	0	NTT通話料他
		11 会議費支出	20	20	0	来客用お茶代
		13 業務委託費支出	5,805	5,805	0	清掃業務委託料他
		14 手数料支出	300	180	120	振込手数料他
		15 保険料支出	1,845	916	929	自動車任意保険料他
		16 賃借料支出	824	824	0	福祉の森リース料他
		18 租税公課支出	220	260	△ 40	法人税・消費税等
		19 保守料支出	1,310	1,310	0	空調機保守料他
		21 諸会費支出	100	100	0	身体障害児者施設協議
						会会費他
		23 雑支出	425	375	50	求人広告掲載料他
214	その他の支出		90	90	0	
		01 利用者等外給食費支出	90	90	0	体験時食材代他
		事業活動支出計	136,815	128,891	7,924	
222	固定資産取得支出		82,431	75,012	7,419	
		02 建物取得支出	9,000	71,000	△ 62,000	Wi-Fi工事、トイレ改修
						(管理棟)、空調機
		05 車両運搬具取得支出	0	3,000	△ 3,000	
		06 器具及び備品取得支出	2,220	1,000	1,220	サンディング(リハ
		07 建設仮勘定取得支出	71,211	0	71,211	宿泊棟居室個室化改修
		09 権利取得支出	0	12	△ 12	
		施設整備等支出計	82,431	75,012	7,419	
243	拠点区分間繰入金支出		5,484	8,384	△ 2,900	
		03 開発センター拠点区分間繰入金支出	0	8,384	△ 8,384	
		07 法人本部拠点区分間繰入金支出	5,484	0	5,484	令和4年度本部経費
		その他の活動支出計	5,484	8,384	△ 2,900	
248	予備費支出		3,000	2,000	1,000	
		資金当期支出計	227,730	214,287	13,443	
		当期資金収支差額合計	△ 56,420	0	△ 56,420	
		前期末支払資金残高(見込額)	88,715			
		当期末支払資金残高	32,295			

令和4年度 相談支援事業所拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
相談支援事業所拠点区分
(単位：千円)

(収入の部)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A - B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
264	障害福祉サービス等事業収入		14,938	15,216	△ 278	
	01 自立支援給付費収入		5,738	6,130	△ 392	
		04 計画相談支援給付費収入	5,738	6,130	△ 392	収入見込み減
	02 障害児施設給付費収入		9,200	9,074	126	
		03 障害児相談支援給付費収入	9,200	9,074	126	収入見込み増
	06 その他の事業収入		0	12	△ 12	
		02 補助金事業収入（一般）	0	12	△ 12	
271	受取利息配当金収入		2	2	0	
	事業活動収入計		14,940	15,218	△ 278	
286	積立資産取崩収入		2,000	0	2,000	
	06 経営安定化積立資産取崩収入		2,000	0	2,000	事業活動資金に充当
294	拠点区分間繰入金収入		200	0	200	
	07 法人本部拠点区分間繰入金収入		200	0	200	業務手当資金
	その他の活動収入計		2,200	0	2,200	
	資金当期収入計		17,140	15,218	1,922	

令和4年度 相談支援事業所拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
相談支援事業所拠点区分
(単位：千円)

(支出の部)

科		目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
201	人件費支出		13,815	12,802	1,013	
	02	職員給料支出	8,988	8,212	776	正職員3名
	03	職員賞与支出	2,608	2,517	91	正職員3名
	07	退職給付支出	405	403	2	正職員3名
	08	法定福利費支出	1,814	1,670	144	正職員3名
202	事業費支出		198	198	0	
	12	水道光熱費支出	90	90	0	電気・水道料金
	21	車両費支出	108	108	0	公用車ガソリン代
203	事務費支出		2,105	2,053	52	
	01	福利厚生費支出	67	75	△ 8	ふれあう共済、健康診
	02	職員被服費支出	30	30	0	職員被服費
	03	旅費交通費支出	60	60	0	交通費および駐車料金
	04	研修研究費支出	150	100	50	専門員協議会研修他
	05	事務消耗品費支出	360	310	50	コピーカウント料、事務
	09	修繕費支出	50	50	0	器具等修繕
	10	通信運搬費支出	796	796	0	NTT通話料金、携帯電話
	11	会議費支出	10	10	0	お茶代等
	13	業務委託費支出	80	85	△ 5	ミラクル他
	14	手数料支出	24	44	△ 20	振込手数料
	15	保険料支出	100	90	10	公用車任意保険等
	16	賃借料支出	172	197	△ 25	公用車リース、複写機
	18	租税公課支出	10	10	0	消費税等
	19	保守料支出	26	26	0	会計・給与システム保守
	21	諸会費支出	20	20	0	熊本市相談支援連絡協議
	23	雑支出	150	150	0	求人広告他
	事業活動支出計		16,118	15,053	1,065	
222	固定資産取得支出		0	450	△ 450	
	06	器具及び備品取得支出	0	450	△ 450	
	施設整備等支出計		0	450	△ 450	
243	拠点区分間繰入金支出		261	524	△ 263	
	06	相談支援事業所拠点区分間繰入金支出	0	524	△ 524	
	07	法人本部拠点区分間繰入金支出	261	0	261	令和4年度本部経費
	その他の活動支出計		261	524	△ 263	
248	予備費支出		500	100	400	
	資金当期支出計		16,879	16,127	752	
	当期資金収支差額合計		261	△ 909	1,170	
前期末支払資金残高（見込額）			5,762			
当期末支払資金残高			6,023			

3 公益事業区分

- (1) 国際障害者年記念基金事業拠点区分
- (2) 障害者スポーツ・文化関係事業拠点区分
- (3) 熊本県障害者スポーツ・文化協会事務局拠点区分

令和4年度 公益事業区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
公益事業区分
(単位：千円)

(収入の部)

科		目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
267	受託事業収入		38,312	37,327	985	
	01 受託事業収入		38,312	37,327	985	
		02 くまもと障がい者スポーツ大会受託収入	6,976	6,926	50	
		03 全国障害者杯 大会選手団派遣事業受託収入	28,717	26,356	2,361	
		04 熊本県地域精神障害者スポレク大会受託収入	0	1,566	△ 1,566	
		05 熊本県スポーツ文化協会事務局受託収入	2,619	2,479	140	
268	その他の事業収入		490	490	0	
	01 利用料収入		300	300	0	
	02 その他の事業収入		190	190	0	
		03 その他の事業収入	190	190	0	
271	受取利息配当金収入		2	2	0	
	事業活動収入計		38,804	37,819	985	
286	積立資産取崩収入		300	300	0	
	09 国際障害者年記念基金積立資産取崩収入		300	300	0	
293	事業区分間繰入金収入		0	22,000	△ 22,000	
	03 法人本部事業区分間繰入金収入		0	22,000	△ 22,000	
	その他の活動収入計		300	22,300	△ 22,000	
	資金当期収入計		39,104	60,119	△ 21,015	

令和4年度 公益事業区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
公益事業区分
(単位：千円)

(支出の部)

科		目	本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A - B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
201	人件費支出		9,463	9,107	356	
	05	非常勤職員給与支出	7,690	7,418	272	
	07	退職給付支出	535	535	0	
	08	法定福利費支出	1,238	1,154	84	
202	事業費支出		300	300	0	
	22	助成金支出	300	300	0	
203	事務費支出		28,200	27,135	1,065	
	01	福利厚生費支出	75	56	19	
	02	職員被服費支出	24	24	0	
	03	旅費交通費支出	8,499	7,708	791	
	05	事務消耗品費支出	263	245	18	
	07	水道光熱費支出	160	160	0	
	08	燃料費支出	20	20	0	
	09	修繕費支出	1,115	135	980	
	10	通信運搬費支出	101	154	△ 53	
	11	会議費支出	300	276	24	
	13	業務委託費支出	1,545	2,548	△ 1,003	
	14	手数料支出	8	6	2	
	15	保険料支出	439	245	194	
	16	賃借料支出	7,625	8,631	△ 1,006	
	18	租税公課支出	1,645	1,454	191	
	19	保守料支出	50	50	0	
	23	雑支出	6,331	5,423	908	
		事業活動支出計	37,963	36,542	1,421	
222	固定資産取得支出		0	23,000	△ 23,000	
	02	建物取得支出	0	23,000	△ 23,000	
		施設整備等支出計	0	23,000	△ 23,000	
242	事業区分間繰入金支出		927	1,577	△ 650	
	01	スポ文関係事業事業区分間繰入金支出	745	1,458	△ 713	
	02	スポ文協会事務局事業区分間繰入金支出	182	119	63	
		その他の活動支出計	927	1,577	△ 650	
248	予備費支出		214	0	214	
		資金当期支出計	39,104	61,119	△ 22,015	
		当期資金収支差額合計	0	△ 1,000	1,000	

令和4年度 国際障害者年記念基金事業拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
国際障害者年記念基金事業拠点区分
(単位：千円)

(収入の部)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
271		受取利息配当金収入	2	2	0	
		事業活動収入計	2	2	0	
286		積立資産取崩収入	300	300	0	
	09	国際障害者年記念基金積立資産取崩収入	300	300	0	
		その他の活動収入計	300	300	0	
		資金当期収入計	302	302	0	

令和4年度 国際障害者年記念基金事業拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
国際障害者年記念基金事業拠点区分
(単位：千円)

(支出の部)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A - B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
202	事業費支出		300	300	0	
	22	助成金支出	300	300	0	
203	事務費支出		2	2	0	
	14	手数料支出	2	0	2	
	23	雑支出	0	2	△ 2	
		事業活動支出計	302	302	0	
		資金当期支出計	302	302	0	
		当期資金収支差額合計				
		前期末支払資金残高	181	181	181	
		当期末支払資金残高	181	181	0	

令和4年度 障害者スポーツ・文化関係事業拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
障害者スポーツ・文化関係事業拠点区分
(単位：千円)

(収入の部)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
267	受託事業収入		35,693	34,848	845	
	01	受託事業収入	35,693	34,848	845	
		02 くまもと障がい者スポーツ大会受託収入	6,976	6,926	50	
		03 全国障害者ｽｯ 大会選手団派遣事業受託収入	28,717	26,356	2,361	遠方地開催(栃木県)に伴う増
		04 熊本県地域精神障害者スポレク大会受託収入	0	1,566	△ 1,566	受託無しに伴う減
268	その他の事業収入		490	490	0	
	01	利用料収入	300	300	0	
	02	その他の事業収入	190	190	0	
		03 その他の事業収入	190	190	0	
事業活動収入計			36,183	35,338	845	
293	事業区分間繰入金収入		0	22,000	△ 22,000	エレベーター更新工事終了に伴う減
	03	法人本部事業区分間繰入金収入	0	22,000	△ 22,000	
その他の活動収入計			0	22,000	△ 22,000	
資金当期収入計			36,183	57,338	△ 21,155	

令和4年度 障害者スポーツ・文化関係事業拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
障害者スポーツ・文化関係事業拠点区分
(単位：千円)

(支出の部)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
201	人件費支出		7,278	6,994	284	
	05	非常勤職員給与支出	5,917	5,702	215	手当等見直しによる増
	07	退職給付支出	401	401	0	
	08	法定福利費支出	960	891	69	
203	事務費支出		27,994	26,886	1,108	
	01	福利厚生費支出	56	42	14	
	02	職員被服費支出	18	18	0	
	03	旅費交通費支出	8,499	7,708	791	遠方地(栃木県)開催に伴う増
	05	事務消耗品費支出	263	245	18	
	07	水道光熱費支出	160	160	0	
	08	燃料費支出	20	20	0	
	09	修繕費支出	1,115	135	980	館内照明LED化
	10	通信運搬費支出	97	97	0	
	11	会議費支出	300	276	24	
	13	業務委託費支出	1,545	2,548	△ 1,003	スポレク大会受託無しに伴う減
	14	手数料支出	1	1	0	
	15	保険料支出	439	245	194	火災保険3年分一括払による増
	16	賃借料支出	7,625	8,631	△ 1,006	選手・役員派遣数の減
	18	租税公課支出	1,500	1,314	186	
	19	保守料支出	25	25	0	
	23	雑支出	6,331	5,421	910	ユニホーム新調
	事業活動支出計		35,272	33,880	1,392	
222	固定資産取得支出		0	23,000	△ 23,000	
	02	建物取得支出	0	23,000	△ 23,000	エレベーター更新工事終了に伴う減
	施設整備等支出計		0	23,000	△ 23,000	
242	事業区分間繰入金支出		745	1,458	△ 713	
	01	スポ文関係事業事業区分間繰入金支出	745	1,458	△ 713	本部人件費・事務経費負担分
	その他の活動支出計		745	1,458	△ 713	
248	予備費支出		166	0	166	
	資金当期支出計		36,183	58,338	△ 22,155	
	当期資金収支差額合計		0	△ 1,000	1,000	
	前期末支払資金残高		7,919	7,919	7,919	
	当期末支払資金残高		7,919	6,919	1,000	

令和4年度 熊本県障害者スポーツ・文化協会事務局拠点区分 予算書

(収入の部)

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
 熊本県障害者スポーツ・文化協会事務局拠点区分
 (単位：千円)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
267	受託事業収入		2,619	2,479	140	
	01	受託事業収入	2,619	2,479	140	
		05 熊本県スポーツ文化協会事務局受託収入	2,619	2,479	140	スポ分協会より
		事業活動収入計	2,619	2,479	140	
		資金当期収入計	2,619	2,479	140	

令和4年度 熊本県障害者スポーツ・文化協会事務局拠点区分 予算書

社会福祉法人 熊本県社会福祉事業団
熊本県障害者スポーツ・文化協会事務局拠点区分
(単位：千円)

(支出の部)

科 目			本年度予算額 A	前年度予算額 B	比較増減 A-B	説 明
大 区 分	中 区 分	小 区 分				
201		人件費支出	2,185	2,113	72	
	05	非常勤職員給与支出	1,773	1,716	57	手当等見直し
	07	退職給付支出	134	134	0	
	08	法定福利費支出	278	263	15	
203		事務費支出	204	247	△ 43	
	01	福利厚生費支出	19	14	5	
	02	職員被服費支出	6	6	0	
	10	通信運搬費支出	4	57	△ 53	
	14	手数料支出	5	5	0	
	18	租税公課支出	145	140	5	
	19	保守料支出	25	25	0	
		事業活動支出計	2,389	2,360	29	
242		事業区分間繰入金支出	182	119	63	
	02	スポ文協会事務局事業区分間繰入金支出	182	119	63	本部人件費・事務経費負担分
		その他の活動支出計	182	119	63	
248		予備費支出	48	0	48	
		資金当期支出計	2,619	2,479	140	
		当期資金収支差額合計	0	0	0	
		前期末支払資金残高	1,640	1,640	0	
		当期末支払資金残高	1,640	1,640	0	